

大阪消防

OSAKA SHOBO

令和2年

2

月号

No.839



大阪都心の2大オアシス!

挑戦者、求ム!

LOVLY **熱波!**
ロウリエ

体感100℃!
灼熱のエンターテイメント!!

大好評につき
毎日イベント
開催中!!

梅田の大東洋
メンズサウナ&カプセルホテル
レディースサウナ

美泡
美肌の湯
萬の湯

本格派サウナ浴場
本格派リラクゼーションMENU

なんば千日前のアムザ
メンズサウナ&カプセルホテル

コンセント、Wifi、各種自慢のサービス

団体割引適用で割安!
※③を除きます

～消防人生をずっと補償～

いざという時のために!

一般財団法人全国消防協会 職員福利厚生事業

消防職員・消防退職者 のための 保険

1 **30%**
消防職員医療保険
医療保険基本特約・疾病保険特約・
傷害保険特約セット団体総合保険
募集時期 ■ 7月～8月 2月～3月 2月～4月 (新採用プラン)

2 **30%**
消防職員傷害保険
傷害総合保険

3 **3,200円**
消防職員賠償責任保険
救命救急士の
専門業務も補償!
公務員賠償責任保険 (消防職員危険担保
特約条項、初期対応費用担保特約条項、保険料
支払に関する特約条項)
募集時期 ■ 12月～2月 7月～8月

4 **20%**
消防職員がん保険
団体総合生活保険 (がん補償)
募集時期 ■ 12月～2月

5 **20%**
消防職員介護保険
団体総合生活保険 (介護補償)
募集時期 ■ 12月～2月

6 **40%**
消防退職者医療保険
団体総合生活保険 (医療補償)
募集時期 ■ 12月～2月

こちらは概要のご案内になります。各保険の詳細については、パンフレットをご参照ください。取扱商品、各保険の名称や補償内容等は引受保険会社によって異なりますので、ご加入にあたっては、必ず「重要事項等説明書」をよくご確認ください。詳細は約款によりますが、保険の内容等についてご不明な点等がある場合は、取扱代理店までお問い合わせください。

全国の消防職員・ご家族の皆様とともに

全国消防保険サービス株式会社 一般財団法人 全国消防協会
損害保険取扱代理店

〒102-8119 東京都千代田区麹町1-6-2 アーバンネット麹町ビル 5階 TEL.03-3234-1331 (代)

引受保険会社 ・ 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 ・ 東京海上日動火災保険株式会社

SJNK19-11576 (2019/12/24)
19-TC04131 (2019年11月作成)



高橋 茂文

大阪水上防火協力会会長
株式会社 住友倉庫大阪支店 支店長



「特別警報」について

近年、異常気象が常態化しつつある中で、自然災害による被害が甚大化してきております。特に大雨による被害については、大型台風の発生と相俟って全国レベルでの広がりを見せております。そこで、当該リスクが低減するこの季節ではございますが、「特別警報」について寄稿したいと思います。

特別警報は、我が国において、気象災害、水害、地震、噴火などの重大な災害が起こる恐れが著しく大きい場合に、気象庁が警告のために発表する情報です。

警報の一種ではありますが、警報の発表基準をはるかに超える規模で起きるような甚大な被害が発生する恐れがあり、最大級の警戒をする必要がある場合に適用されます。言い換えれば、数十年に一度の危険な状態が予想されるときに発表する警報です。

2013年(平成25年)8月30日から当該警報の運用が開始されました。きっかけとしては、2011年3月に発生した東日本大震災、並びに同年9月に上陸した台風12号による甚大な

被害によるものです。この2つの災害では、気象庁は大津波警報や土砂災害警戒情報などの最大レベルの警報を発したにもかかわらず、警報の重大性・切迫性が伝わりにくかったとの指摘がありました。

気象庁は、特別警報が発表されたら、直ちに命を守る行動をとり、身を守るために最善を尽くすことを呼びかけています。基本的には地元市町村の避難情報に従うなど適切な行動をとることが望ましいとされていますが、必ずしも他の場所へ避難することを意味するものではなく、避難することが危険な場合は屋内のより安全な場所へ移動するなど状況に応じた行動をとることが肝要です。

防災意識の高揚のみならず、自然災害発生時における命を守る術についても意識を高めておきたいものです。



令和2年 大阪市消防出初式

1月5日



©TOMY 「トミカ」は株式会社タカラトミーの登録商標です。



表紙：大阪市消防出初式／編集部

01	このは 「特別警報」について	高橋 茂文
02	グラビア 大阪市消防出初式	編集部
04	コンテンツ	編集部
05	救急安心センターおおさかだより	救急課
05	災害概況	警防課
06	消防局長年頭訓示	企画課
08	いらっしゃい、大阪消防です！山本 太郎さんを訪ねて	編集部
11	ニュースカプセル 平凡パンチの時代	藤井英一 イラスト・山田いつか
12	“フロ”消防士の条件 水分摂取を意識する	福田 悟志
14	コマンドアイ 緊急消防援助隊 NBC災害即応部隊	北方面隊
16	調査鑑識 電気火災について	調査鑑識
18	レスキューボイスII ～火炎が迫る中、2階小窓からの救出～ (No.18)	警防課
21	令和の新戦力 大阪府立消防学校 第107回初任教育生	大阪府立消防学校
22	自衛消防隊紹介	西成区
22	女性防火クラブだより	城東区
23	大阪市防火管理協会からのお知らせ	編集部
24	楽楽大阪万葉講座 (第十三回) 奈良に大雪 降ったで 降った	中村 博
25	環状線	各所属
32	大阪の消防NEWS	富田林市・箕面市・八尾市・岸和田市各消防本部
35	職務1 消防庁舎の予防保全と日常点検について	施設課
37	職務2 予防部めぐり 携行缶等でのガソリンの購入について	規制課
38	職務3 第7回 大阪府下救助シンポジウム	警防課
40	そやねん！教育訓練センター	高度専門教育訓練センター
41	キセイカナビ 消防法施行令、消防法施行規則 消防用設備等の設置及び技術上の基準について～昇任試験対策編～	規制課
42	職務4 第7回 大阪府下警防技術指導会	大阪府下消防長会
44	大阪市消防局災害活動支援隊 石田 潔	総務課・警防課
45	功績表彰	人事課
46	健康ダイアリー シリーズ～がん～ Vol. 5 「大腸がん」	人事課
47	親睦会だより クラブ紹介 バレーボール部	大阪市消防職員親睦会
48	大阪めぐり (表紙)・編集室	編集部



救急安心センター事業は、「地域の限られた救急車を有効活用し、緊急性の高い症状の傷病者にできるだけ早く救急車が到着できるようにすることに加え、住民が適切なタイミングで医療機関を受診できるよう支援する（平成30年度救急業務のあり方に関する検討会報告書から抜粋）」ことを事業の目的としています。

救急安心センターおおさかが大阪府内全域に拡大され、本年度で10年を迎えます。突然の病気やけがで救急車の要否や症状の緊急性の判断に困ったときに利用できる電話相談窓口の周知と住民による活用は、増加する救急需要対策や限られた医療資源の確保に一定の効果がみられています。

救急安心センターの広報については国レベルでも実施されており、総務省消防庁では国民向けホームページを開設して人気キャラクターとコラボレーションした動画等のコンテンツ配信を始め、首相官邸LINEや首相官邸メールマガジンの活用なども検討されています。

各消防本部をはじめ関係機関の広報担当者の皆様におかれましても、キャラクターとのコラボレーションやSNSの活用などによって、救急安心センターおおさかのより一層の普及啓発にご協力ください。

大阪市の災害概況

◎火災概況

	建物火災				小計	車両	船舶	爆発	その他	合計
	全焼	半焼	部分焼	ぼや						
12月中合計	1	3	11	44	59	4	0	0	3	66
令和元年 12月末累計	15	22	158	374	569	56	1	0	119	745
平成30年 12月末累計	13	26	139	373	551	51	1	5	133	741
累計比較	2	▲4	19	1	18	5	0	▲5	▲14	4

◎救急概況

	救急出場
12月件数 (概数)	22,095
令和元年 12月末累計	245,105
平成30年 12月末累計	242,612
累計比較	2,493

◎火災・救急以外の消防活動概況

	救助活動	危害排除	水防活動	その他の 消防活動
令和元年 12月末累計	3,470	1,243	2	1,208
平成30年 12月末累計	3,525	5,266	2	2,003
累計比較	▲55	▲4,023	0	▲795



特集

令和2年

消防局長年頭訓示

消防局長 城戸 秀行

皆さん、新年あけましておめでとうございます。
います。

令和2年の輝かしい新春を迎え、謹んで
新年のお慶びを申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、皇位が継承され「令和」という新しい時代の幕開けの年でありました。また、日本で開催されたラグビーワールドカップでは、「ONE TEAM」をスローガンとする日本代表チームが大躍進を果たし、日本国内が大きく盛り上がった一年でありました。この「ONE TEAM」という言葉は、ご存じのとおり流行語となったものですが、まさに我々消防の組織にふさわしい言葉だと思っております。

そのような中、ここ大阪では「G20大阪サミット」が開催されました。サミットの消防特別警戒には、当局のみならず大阪府内及び全国の消防組織が一丸となった万全の体制で臨むことができ、無事に開催都市の責

務を果たすことができました。これはひとえに、関係機関の皆様、そして、警戒に参加いただいた消防本部の皆様のご支援・ご協力はもとより、何よりも職員の皆様が労を惜しまず尽力し、それぞれの職責を全うした成果でありました。改めて職員の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございます。

昨年中の災害を振り返りますと、市内の火災件数は、一昨年に比べて増加しているものの745件と2年連続で700件台となりました。また、近年増加傾向にある救急件数は、昨年も過去最高を更新することとなり24万5,105件となりましたが、職員の皆様、各所属において、予防・警防・救急と平素からそれぞれの職責を全うしていただいたことで、市内では特筆すべき大きな災害もなく、比較的平穏な1年となりました。

しかしながら、全国に目を向けますと、7月の京都アニメーション火災や首里城火災など社会的影響の大きい火災が発生し、改めて火災の恐ろしさが再認識されました。

また、9月の台風15号や10月の台風19号などの風水害によって甚大な被害が発生するなど、大規模自然災害の恐ろしき、災害への備えの重要性が改めて認識された一年となりました。

さて、先ほど、職員の皆様に対して、松井市長から今年の方針が伝えられたところですが、この全市の方針も踏まえて、消防局では、昨年と同様に、5つの重点目標を継続して掲げています。具体的には、

● 1つ目として、
「住宅火災の発生件数の低減及び被害の軽減」

● 2つ目は
「事業所の防火・防災管理の徹底」

● 3つ目は

「救命の連鎖の強化による救命率の向上」

● 4つ目は

「大規模災害への対応力の強化」

● 5つ目として、

「市民の信頼と期待に応える消防職員の育成」です。

この5つの重点目標は、「消防局運営方針」の経営課題として掲げているもので、市民の皆様に対する公約として、局をあげて全力で取り組まなければなりません。

本市においては、2025年大阪・関西万博の開催を控え、IR誘致も進められるなど、ますます大阪の「まちの発展」が見込まれています。インバウンドを含む国内外からの来阪者は増加し、民泊を含む宿泊施設や大規模集客施設などが今後も更に増加していきます。また、高齢化が進む中、救急需要もさらに増加していくことが予想されています。

このように大阪のまちが発展し、社会状況が変化するなかで、令和2年の新年を迎えるにあたって、職員の皆様の仕事を進める際には、各所属や担当がいわゆる「縦割り」になることなくしつかりと連携・協力し、また、前例踏襲になることなく、柔軟で新たな発想、思考をもって業務に取り組んでいただきたいと思います。

また、昨年も訓練中や火災現場での職員負傷が発生しています。職員の皆様が、今一

度、消防の職務の危険性を認識していただくのはもちろんですが、各所属においても、組織的にしつかりと目が行き届く体制を構築するなど、訓練や災害現場における「安全管理」を強化・徹底していただくようお願いいたします。

さらに、残念ながら、昨年も職員の不祥事が多数発生しました。また、ニュース等では、消防の職場におけるパワハラが大きく報道されました。これら不祥事は、個人の問題にとどまらず、消防に対する市民からの信頼を失い、消防局全体に大きなダメージを与えることを職員の皆様は、改めて認識してください。そして、各所属長の皆様は、全ての職員が誇りと意欲をもって、日々の業務に取り組めるよう組織マネジメントをお願いいたします。

全ての職員が肉体的にも、精神的にも健康で、一人ひとりが持つ素晴らしい能力を存分に発揮できる組織として、今年も一年、職員一丸となって業務に邁進していただきたいと考えています。皆さんならできると、私は信じています。

最後に、今年の秋には特別区設置に関する住民投票も予定されています。消防を取り巻く環境、組織体制の変化があるかもしれませんが、如何なる状況になっても我々消防の使命は不変です。職員の皆さんの柔軟な発想と姿勢、職員相互の連携と協力、そして、各自の能力を如何なく発揮できる職

場環境を実現することが肝要です。将来も変わることをない、この消防の礎をより強固なものとするよう、今年も一年、職員の皆様にあつては、それぞれの職務に真摯に取り組んでいただくようお願いいたします。

この大阪市消防局は、70年以上の歴史があります。組織としての「器」は非常に大きなものとなっています。ただ、器というものは所詮「入れ物」であつて、中身が大事であります。すなわち、職員がしつかりとしなければならぬということです。このような言葉を、初代局長である松島局長も仰っていました。私も真にそのとおりでと思っています。

この大阪市消防局の輝かしい伝統を、これから未来に継続し、しつかりと次の時代にバトンを繋いでいくために、今、我々がなすべきことは、皆様も当然、分かっているものと思います。私も、これから精一杯、やることは全てやるという気持ちで取り組んでまいりますので、皆様もよろしく願います。

終わりになりましたが、本年も災害の少ない穏やかな年でありませう、また、皆様方のご健勝とご多幸を祈念しまして、令和2年の年頭訓示といたします。

篠田 初さんからのご紹介 『 山本 太郎さんを訪ねて 』

自分たちはファミリコンピユータ(スーパーマリオ)世代で、同時にジャンプやマガジンなどの紙の漫画の黄金時代でした。特に「北斗の拳、ドラゴンボール、キャプテン翼」を毎週楽しみに読んでいたマンガ少年で、好きな漫画の絵を真似て描く事が好きで、中・高校生の時には漫画家になりたいと思っていました。

ファミコン世代

絵がもっと上手くなりたいと、熊本の画塾に高校1年から2年になる春休みから通って、本格的に美術を習い始めて、美術大学という道がある事を知りました。東京芸大を目指して切磋琢磨していくうちに、興味がだんだんと漫画ではなくアートに変わっていききました。東京芸大を受験しましたが、当時は油絵・日本画は受験倍率が50倍以上の時代での受験には失敗しました。その当時の美大の受験の倍率は東京芸大でなくても油絵や日本画は10倍はありました。もともと京都の大学に来る予定はありませんでした。3浪目の時「自分が住んで楽しい街で学ぼう」という思いが徐々に強くなり、今働いている京都造形芸術大学を受験して受かりました。ちょうど日本の文化に関



● ニッポン画家
やまもと たろう
山本 太郎さん

プロフィール

- 1974 熊本県に生まれる
- 1999 ニッポン画を提唱
日本の古典絵画と現代の風俗が融合した絵画を描き始める
- 2000 京都造形芸術大学美術学科日本画コース卒業
- 2013-2018 秋田公立美術大学 アーツ&ルーツ専攻 准教授
- 2015 琳派400年記念祭の年に「風神雷神図屏風」を元にした「マリオ&ルイーゼ図屏風」を作成
- 現在 京都造形芸術大学 美術学科 基礎美術コース 准教授

主な展覧会

- 2007 VOCAにおいて大賞となるVOCA賞を受賞
上野の森美術館(東京)
- 2008 個展「風刺花伝」新宿高島屋(東京)/京都高島屋
- 2011 「ZIPANGU」- 31人の気鋭作家が切り拓く現代日本のアートシーン。日本橋高島屋(東京)、大阪高島屋(大阪)、京都高島屋(京都)
「Kamisaka Sekka: Dawn of modern Japanese design」ニュー・サウス・ウェールズ州立美術館(オーストラリア/シドニー)
- 2013 「The Audacious Eye」- Japanese Art from the Clark Collections- ミネアポリス美術館(アメリカ)
- 2015 「琳派四百年 古今展-細見コレクションと京の現代美術作家」細見美術館(京都)
「琳派からの道 神坂雪佳と山本太郎の仕事」美術館「えき」KYOTO(京都)
- 2015 京都府文化奨励賞受賞
- 2016 「IMAYO 今様: JAPAN'S NEW TRADITIONISTS」ハワイ大学アートギャラリー/ホノルル美術館(ハワイ)

伝統と新しいものが 混在する都市

心があったので、日本文化の中心地だった時代が長かった京都在興味を持ったのがきっかけです。私立でしたから、その当ても自由度が高かったため、学生時代から自由にさせて貰って今の絵(ニッポン画)を描いていました。

て、能楽の観世采夫先生や河村信重先生には、生前にお世話になりました。



令和元年12月号掲載の宮川真一氏(真葛窯)とのコラボレーション作品

神社仏閣をよく見に行っていた頃のお昼ご飯にハンバーガーを食べに行った時に、ふと思っただんです。「さつきまでは伝統的で荘厳な風景の中にいたのに、今はファーストフードかよ」と、自分自身に突っ込みを入れたところでピンと来て、その場で直ぐにスケッチを描き始めた時に、「あ、いけるかも」と思いました。当時は、今よりもコンセプトチュアルなもので、日の丸の中に海外企業のロゴが入っているような作品でした。京都に住んでみて、伝統的な神社、仏閣とファーストフードやコンビニが隣り合わせて混在して街を形成している。熊本出身なので、いろんなものが混在して、ありのままの文化を紡いでいる街。楽しいものを取り入れる感覚等がニッポン画の下になっっています。「ニッポン画」に出会った時は「これだ！」とモヤモヤしていた気分が晴れるような思いでした。

作品のイメージにはパターンがあって、ビジュアルから生まれるもの。駄洒落が先にあって絵にするもの。マリオのようにコラボレーションの作品。また、色んな人との関係から生まれるもの等、作品によって作り方は変わります。

熊本地震を経験して

2016年に熊本地震が発生した時には秋田に居りました。消防の方々が活躍される姿やボランティアが活動されて、被災された方のライフラインを復活させるのが最善で、音楽の方のアーティストなら歌で慰めたり、コンサートを開いて収益を寄付するなど出来ませんが、絵描きには何も力になれないと思っていました。

そんな時、建築家で古い家屋の修復をしておられる一年先輩から、「被災した森本襖表具材料店という襖や表具を扱う老舗が、店をたたくて更地にされる。屏風で痛んでいるが使えるものが残っていたので、それを使って何か出来ないか」と声が掛かり、関西経由で熊本に戻って、捨てられるはずだった屏風を頂いて、学生と一緒に修復したんです。

京都造形芸術大学ではウルトラプロジェクトというものがあります。学生がアーティストの活動を手伝うという実践形式の授業です。このプロジェクトの中で学生と屏風の修復や作画を行いました。修復した屏風に描くぞと想った時に、自分が描きたいものではなくて、熊本に所縁のある人達の思い出の品を屏風の中に描こうと思えました。

そこで描く品を募った所、親子三代で着た着物、被災してしまったウエディングドレス、法被、パソコンのプリンターやカメラ等々、たくさんのモチーフが集まりました。自分が描きたいものではなく、それぞれの人の思い出の品なので、普段の制作とは全然違う感覚でした。結果6点の屏風作品が出来上がりました。

屏風に描いた作品はきちんと保存してもらえれば、数百年はタイムカプセルとしての機能を果たします。だから、お店そのものが無くなってしまっても屏風と言う形に残す事で、数百年間は現在の熊本の人々の思い出が残る可能性があります。

その後この作品は熊本の島田美術館での展覧会に出品されました。被災された人達にとって、心の元氣、体の元氣が両輪ですから、この屏風作品と展覧



熊本地震に所縁のある人の思い出の品 (ウルトラプロジェクト)

会で少しでも手助けが出来て良かったと思っています。

新天地、秋田で

2年前まで5年間秋田芸術大学で教員をしていました。大阪や京都では感じにくいことですが、秋田は人口の減少率と高齢化率が全国一で、じわじわと疲弊していくのが判りました。

そんな中で出会ったのが番楽村(ばんがく)でした。上小阿仁村(かみこあにむら)という過疎の村の芸術祭の手伝いを毎年



「マリオ&ルイージ図屏風」(c)Nintendo 山本太郎 2015年

させて貰っていました。郷土芸能の八木沢番楽は一期途絶えかけていましたが、上小阿仁村の小・中学校で郷土芸能の授業があり、高齢者が教えて高校生以下の若い人が踊れるようになり、かろうじて存続出来ました。村の中でも特に過疎が進んでいる八木沢集落に伝わっている番楽に使われていた幕には、この山間の村に伝わっている郷土芸能が遠い伊勢神宮にルートがあるため海のない村なのに、青海波をメインにした絵柄でした。正式な幕の絵柄は、夫婦岩（二見ヶ浦）の日の出に松竹梅と飛翔する二羽の鶴というものでした。

地元の風景を取り入れて私が描いたのは、川のせせらぎに杉と小阿仁千鳥（村の花）、飛翔する山鳥。この村のイメージを描いた幕は、当初、年配の人たちには不評だったようですが、今では子供が発表する時などに使って貰っているようです。

母校に戻って

2年前に京都に帰って来て、知り合いだった狂言の茂山家の童司さんが、千之丞襲名披露に着的装束に絵を描いてほしいと依頼があり描かせて貰いました。紺地に真白に抜けている所

は短冊や色紙で、この部分に平成バージョンを描かせて貰いました。

その際に、同じデザインの過去の装束を見せて頂きました。私が描かせて頂いた平成バージョンの装束で演じられる襲名披露の演目は、狂言師として一人前になる時に演じるもので、花子（はなご）という演題。重たい演目なのに、ストーリーは「浮気性の旦那が女房を騙して浮気をして、その一部始終を女房と知らずに喋って仕舞う」話です。

母校に戻っても、僕自身は教えている感覚はあまりないんです。秋田公立美術大学で教員をしていた頃からそうなんです。教えるというより、学生の後押しをしてあげる立場に近いと思っています。

環境のせいで学生が窮屈な思いをすることが無いように、僕ももっと面白いことができる雰囲気を作っかけていきたいと思います。

琳派の流れを

「マリオ&ルイージ図屏風」は2015年に琳派400年記念祭とスーパーマリオ誕生30周年を記念してコラボレーションした作品です。色んな意見が出

ましたが、琳派を代表する「風神雷神図屏風」をベースに描くことに決まりました。

琳派は京都の町衆の中で広まったもので、先般の「風神雷神」にしましても、狩野派等の他の流派とは違い、どこか可愛い、キャラクターっぽい線描きで、今でいうゆるキャラ的な要素があります。権威付けの為の絵ではないのです。

古いものを受け継いでいかなければならない。また、新しいものも取り入れていきたい。両方のバランスをとっていくことで将来的にも、今の活動を続けていきたいと思っています。

大阪の方は、何処かにネタがあるのか探っておられる。乗りが良いので、お話をしているのも楽しいですね。何処かのギャラリーで、「山本君がいるんな絵を描いたので、下の世代が描きやすくなったのと違う」と言われました。若い人達が表現しやすいようにしなければと考えています。その中から、私達世代が判らないような新しいものを作る人が出て来ると面白いと思います。



狂言・茂山千之丞襲名披露に着用した装束



上小阿仁村の八木沢番楽

コラムで、現代の世相を斬る！

コラムニスト藤井氏によるニュース解説と、その背景にうごめく時代の渦を照らします。

第70回

平凡パンチの時代

東京五輪の春、4月28日創刊

1964年から71年までの7年3カ月間、平凡パンチという男性週刊誌が、平凡出版(現マガジンハウス)から発刊された。創刊は東京五輪開幕半年前の4月28日。「カーヴ女性▽ファッション」が3大テーマ。表紙は大橋歩さんのイラスト。当時の高校生・大学生・若手会社員から支持された。通算390号を教え、66年には販売部数が100万部を超えた。

刊行時期はちょうど、右肩上がりの高度経済成長下。団塊の世代が高校、大学を経て社会人になる時期に重なる。「平凡パンチの時代」(509頁、96年刊)という本がある。過熱した時代を駆け抜けた日本初の若者雑誌を振り返ると、同社書籍編集部が執筆。第五章「パンチ・メンズモード」ファッションが輝き始めた日を開く。「IVYリーグ」「VAN」「JUN」や「石津謙介」「佐々木忠」「立木義浩」「長沢節」、さらに「ボタンダウンシャツ」「編みタイ」「綿パン」「ローファー」など各種キーワードが続出。五輪の年にタイムスリップできる。

VANをまとった「みゆき族」

「平凡パンチの時代」によると、VANは60年からIVYファッションの本格提案を開始。服飾誌「メンズ・クラブ」(婦人画報社)が63年に対象を若い男性に絞り月刊化。平凡パンチ創刊はその翌春。男性ファッションは徐々に熱くなり、燃え上がる環境が出来ていた。

東京五輪開幕の少し前から、VANのロゴ入り紙袋を持つ若者が銀座みゆき通りにたむろし出す。「みゆき族」と名付けられた。平凡パンチ創刊から3、4カ月経っていた。

石津社長に誘われて当時VANに在籍した、くろすとしゆきさんは、IVYルック大流行に果たした両誌の役割の大きさを指摘している。ちなみに、くろすさんはその後、独自ブランド「クロスアイ」を立ち上げた。余談ながら私は彼のファンで、買い求めたボロシャツを今も愛用している。

ふくらむ中産階級

56年の経済白書が「もはや戦後ではない」と宣言した日本経済。それから8年後に、アジアで初の五輪開催を成功させた日本。東京の競技施設建設ラッシュはもろろん、新幹線やモノレール、高速道路が新たに走り出すなど、都会の景色が改造された64年であった。

この年の流行語は「俺についてこい」「ウルトラC」などの五輪ものに加え、「モータリゼーション」「マンション」「金の卵」「OL」などが登場。中産階級がふくらんでいった。

市場に出回る商品も多様化。初めて若い男性がファッションに目を凝らす時代に入った。映画「三丁目の夕陽」には、五輪景気もたらす高揚感の中、変化していく街と人情が上手に描かれていた。東京五輪を終えると池田勇人首相が辞任。佐藤栄作首相の長期政権が始まった。

◎コラムニスト 藤井 英一



イラスト：山田いつか

PRO

“プロ”消防士の条件

水分摂取を意識する

大阪市中央体育館トレーニング室支配人

福田悟志



PROFILE●

- 指導歴/
松下電器バスケットボール部、大阪エヴェッサ、西宮ストークス、ミキハウス女子柔道他
- 資格/
NSCA CSCS
TSAC-F
ISSA CFT
健康運動指導士
NR・サプリメントアドバイザー
第一種衛生管理者

今回は非常に重要なテーマ「水分摂取」についてです。なぜ、この時期に水分摂取と思われる方もいるかもしれませんが、夏の気温が高い時期ほどのがが渇くという事も少なく、水分を摂取する回数が減少し、知らない間に脱水になっていく人が多い時期だからこそ水分摂取を意識してほしいのです。

それだけでなく水分摂取を意外とおろそかにしている人が多いですが、人の身体は70%は水分であり、多少欠乏しても意識でき



(写真)常に7000から8000CC程度のボトルをそばにおいて水分摂取を心がける

ないので、しかし、身体が十分な水分で満ちているということは、身体の機能上、非常に重要なことです。高いパフォーマンスを発揮・維持したり、リカバリー(回復)という点でも水分摂取は普段から意識しておくべき重要な事項です。

消防士のコンディションと水分摂取

消防の現場の業務では、1時間で2リットルの発汗があり体内の水分が低下するそうですが、水分を失うことで生理的に身体に影響が出ます(表1)。

これは、2012年に実施されたアメリカの消防士を対象とした実験ですが、訓練やトレーニングの前の身体の水分レベルを調査した結果、31%の消防士に深刻な脱水の傾向がみられ、46%の消防士に重大な脱水の傾向、14%の

消防士に少ないがや脱水の状態、9%の消防士が十分な水分状態にあるとされました。つまり、脱水の状態の強弱はありますが、91%の消防士に脱水の傾向がみられるということでした。

脱水の影響

全身持久力の指標である最大酸素摂取量は体水分が3%減少することで、およそ5%低下します。火災現場のような暑熱環境下では最大酸素摂取量はさらに低下します。特に普段から脱水傾向にある場合は、暑熱環境下では最大酸素摂取量は7%低下します。これは、活動時のエネルギー産生の減少につながりますから、結果的に活動パフォーマンスの低下となってあらわれます。

また、脱水は疲労回復にも強い影響を与えます。体重の2.5%の水分

が失われると疲労に陥るまでの時間が45%短縮するといわれており、火災現場での効果的な活動が脱水状態になることで妨げられるということになります。

さらに脱水は、心臓発作や脳卒中の引き金になることもあります。つまり、血漿成分の減少、心拍出量の低下(1分間に心臓から拍出される血液の量)、心筋の酸素の必要量の増加(心拍が早く強くなります)、身体の深部温を維持する能力が低下、血液の粘性が上昇、血栓形成等、心血管のシステムに強いストレスをかけます。

脱水状態を示す4つのサイン

1 のどの渇き……脱水の警告としてまず意識するのがのどの渇きですが、のどの渇きは実際に身体が脱水状態になった後に生じます。つまり、のどが渇いたと

感じる段階です。すでに身体は脱水状態に陥っていることになりません。

2 乾燥し、ねばねばした唇や頭痛……さらに脱水状態がひどくなると口の渇きや頭痛が生じます。

3 乾いた皮膚、低血圧、心拍数の上昇……これらのサインは脱水状態になってからかなり時間が経つてから生じます。いわゆる熱疲労や熱射病の症状で非常に深刻な状態です。

4 尿の色や量(図1)……尿の色は濃い黄色、オレンジ色になり強いにおいもあります。また、尿の量は非常に少なくなります。

これらの症状は既に脱水を示すものです。ここから水分摂取を意識しても遅すぎるとはなりません。

水分摂取を意識する

適したパフォーマンスを維持し、回復を促し、心臓発作や脳卒中のリスクを低減するためには、身体の水分を安定した状態に保つ必要があります。

NASM(ナショナルアカデミースポーツメディスン)は、体重が60

〜70kgの身体をあまり動かすことのない成人で、一日当たり、男性3リットル(コップ13杯分)、女性2.2リットル(コップ9杯分)の水分摂取を推奨しています。消防士の場合、熱ストレスや身体の深部温の上昇などを考慮するところの推奨値よりはるかに高い水分摂取が必要になります。消防士が安定した身体の水分状態を保つためには一日中を通して、水分摂取を意識する必要があります。以下、水分摂取を意識するポイントです。

5 オレンジやライム、レモン、グレープフルーツなどの柑橘系の果物は水分摂取にも適している。

6 普段から多くの果物や野菜を摂取するように心がける。

7 エクササイズの前、間、終わった後には水分補給を行う。

8 特に強度が高いエクササイズの間や後には電解質入りの水分を摂取する。ただし、砂糖が多く入ったドリンクはさける。

9 特に気温が高い日はより多くの水分を摂取する。できれば、気温が高くなりそうな日の前日からの水分摂取が理想的。

10 カフェイン入りのコーヒーや紅茶、ソーダー、エネルギードリンク、砂糖入りの飲料、アルコールの摂取は最低限、もしくは避けるようにする。

1 常に800CC程度のボトルを手元において、水分摂取を意識する(写真1)。一日当たり、このボトルを4回以上、水で満たすように心がける。

2 朝、コーヒーを飲む前に大きな目のグラスで一杯の水を飲むようにする。

3 食事中には、最低でもコップ2杯(400CC)の水を摂取するようにする。食事と水分を一緒に摂取することで、消化を助けたり、過食を防ぐことにもつながる。

4 のどが渇く前に必ず意識して、水分を摂取するように。

一昔前は、運動中に水分を取るのにより疲労感を促進するということまで禁忌とされていました。しかし、現在ではそれがまったく本末転倒であることがわかっていきます。身体が

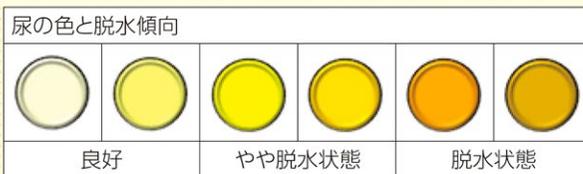
十分な水分で満ちている状態を保つことが、パフォーマンスを発揮する上でも、回復を促進するためにも、さらには心疾患、脳卒中の予防、また、免疫機能を維持していくためにも非常に重要であることが分かっています。高いパフォーマンスを発揮、継続するためにはまず、水分摂取を意識してください。

参考文献：FREEIGHTER
FUNCTIONAL FITNESS

表1

脱水と生理的影響	
①	血漿成分(水分)の減少
②	血液の粘性が上昇
③	皮膚の血流量が減少
④	発汗が減少
⑤	熱放散が減少
⑥	深部温の上昇
⑦	筋グリコーゲンの利用が上昇(筋肉のエネルギーが減少)

図1



様々な事案から災害活動を振り返る

今回のテーマ

緊急消防援助隊 NBC災害即応部隊

緊急消防援助隊のロゴマーク



救助資器材のカラビナがモチーフとなっており、
隊の結束と力強さを表現している



北方面隊

はつごう

近年、諸外国においてテロ災害が発生しているが、日本にとっても無関係ではない。

過去には地下鉄サリン事件といった、世界でも稀に見る大都市圏における化学兵器を利用した無差別テロ事件も発生している。この事件は、通勤時間を狙った地下鉄4路線15駅等における同時多発テロであり、神経ガスが散布されたことにより、13人が死亡、負傷者が約6300人発生している。

また、今年7月には「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会」も控えており、大規模な国際イベント開催時等におけるテロ災害の対応に万全を期する必要がある。

こうしたことから、特殊な装備を有した部隊を設け、テロ発生時に被災地へ迅速に部隊を投入する体制を整備するため、消防庁において「NBC災害における緊急消防援助隊運用計画」が策定され、当局としては、平成31年4月1日から緊急消防援助隊大阪府消防局NBC災害即応部隊の運

用が開始された。

今回は、このNBC災害即応部隊について紹介する。

部隊の特徴

NBC災害(※1)若しくはNBCの発散が疑われる災害(爆発を伴うものを含む。以下「NBC災害等」という。)が発生し、多数の負傷者が見込まれる場合において、消防庁長官の出動の指示を受けた消防本部は30分以内にNBC災害即応部隊を出動させ、迅速に進出拠点へ直接進出する。

(※1) NBC災害↓放射性物質、毒劇物、病原体、有毒ガスなど、人体に有害な影響を与える恐れのある物質や細菌類を原因とする災害全般を指している)

①主に検知・救助隊及び除染隊により、一の消防本部のみであらかじめ指定された部隊により編成。

②消防庁長官から市長へ直接(府知事を経由せず)出動指示を行って、指示後30分以内に迅速出動する。

③派遣は基本的に宿営を伴わない期間。



大阪市消防局NBC災害即応部隊の編成

消防部隊	隊数	候補隊	
指揮隊	1 隊	指揮隊(DC)	
検知・救助隊	2 隊	救助工作車(ASR)	
		救助工作車(CR)	
除染隊	8 隊	特殊災害対応自動車(RW)	
		大型除染班	大型除染システム搭載車(RW)
			水槽付ポンプ自動車(ST)
		除染班 1 ユニット	資機材搬送車(DB、RE)
			水槽付ポンプ自動車(ST)
支援隊	3 隊	支援車(SC)	
		空気充填車(SR)	
		資機材搬送車(DB)	
増強隊 (後方支援小隊等)		災害状況に応じて必要な隊	

運用計画適応時と通常時の緊急消防援助隊の出動の相違点

	通常の緊急消防援助隊の出動	NBC 災害即応部隊の出動 (運用計画適応)
消防長官の措置要求	出動の求めまたは指示	出動指示
応援要請の流れ	長官⇒知事⇒市町村長	長官⇒市町村長 (都道府県知事を經由せず直接、 出動指示)
部隊編成 構成消防本部	災害後に部隊編成 多数の消防本部で編成	あらかじめ指定 (指定された部隊が迅速に出動可能) 政令市・代表消防機関等の 単独消防本部で編成 (厳格な指揮統制、円滑な活動が可能)
出動までの時間	求め又は指示を受けてからの 時間指定なし	指示を受けてから 30 分以内 (迅速性を最優先)
現場到着までの 流れ	消防署 ↓ 集結場所 ↓ 進出拠点 ↓ 活動場所	消防署 ↓ 進出拠点 ↓ 活動場所 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;"> 単独消防本部の出動のため 集結場所は通過 進出拠点は各都道府県の受 援計画で定める進出拠点に 限定せず安全が確保された 場所かつ迅速に活動へ移行 できる場所とする。 </div>
派遣期間	長い (基本的に宿営を伴う期間)	短い (基本的に、宿営を伴わない期間)

▼ 部隊の編成等について

○ 特別高度救助隊を設置している消防本部(21政令指定都市等)
(※2)において、NBC災害即
応部隊を編成する。

○ 受援側の指揮下で活動する。

(※2) 21政令指定都市等↓東
京消防庁、札幌市、仙台市、さい

▼ 部隊の活動

NBC災害即応部隊が到着前

たま市、千葉市、川崎市、横浜市、
相模原市、新潟市、静岡市、浜松
市、名古屋市、京都市、大阪市、堺
市、神戸市、岡山市、広島市、北九
州市、福岡市、熊本市)

に地元消防本部等で検知及び救
助活動の対応ができていないと予
想されるため、NBC災害即応部
隊の活動としては、多数の負傷者
が発生した場合の除染が主だっ
たものになるが、NBCテロ災害
等は自然災害と異なり、意図的
に生じる災害であり、複数のテロ
災害発生時には検知等の活動も

必要となってくる。

▼ おわりに

緊急消防援助隊は、大規模災
害発生時に被災した都道府県内
の消防力では対応が困難な場合
に、人命救助活動等を効果的か
つ迅速に行うために、平成7年6
月に創設された。これは、同年に
発生した、阪神・淡路大震災の教
訓を踏まえたものである。

その後、多種多様な災害に対応
するために、今回紹介した、「NBC
災害即応部隊」以外にも大規
模水害に特化した「土砂・風水害
機動支援部隊」が昨年の6月に
創設されている。

NBC等大規模テロ災害は、自
然災害とは違い人為的に引き起
こされる残忍な災害である。

また、二次攻撃のおそれもある
等、その災害の全容がわからない
状況で、人命救助活動はもとよ
り消防隊員の安全も確保する必
要がある。

そのために、何ができるのか、何
をすればいいのか、隊員一人ひと
りがイメージし、万一大規模テロ
災害が発生した場合の対応に備
えなければならない。

(文責 西山)

調査 鑑識

子防部子防課

平成30年中に発生した火災において、「電気配線類」が原因の事案が77件発生しており、これは火災原因で「たばこ」、「放火」に次いで3番目に多い件数である。そこで、今回は「電気火災」にスポットを当てて紹介する。

今回のテーマ

電気火災について

▼はじめに

近年、大阪市の火災件数は減少傾向にあるが、出火原因別で見ると、「電気」が起因する火災にあっては、多少の増減はあるもののほぼ一定水準で推移している(図1)。平成30年中の「電気配線類」が原因の火災にあっては、77件発生しており、これは「たばこ」、「放火」に次いで多い件数である。また「電気製品」が原因の火災は40件発生しており、「電気配線類」と「電気製品」を合わせると、「たばこ火災」とほぼ同じ件数になる(図2)。一般的にはこの2つを総称して「電気火災」と呼んでいる。

このように「電気火災」に係る火災調査業務に従事する機会が多い現状であるが、知識不足、経験不足を理由に苦手意識を持つ職員が多いようである。しかし、

図1 過去5年間の出火原因(電気配線類・電気製品)の件数

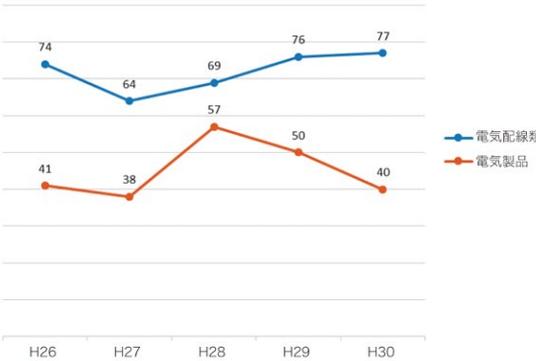
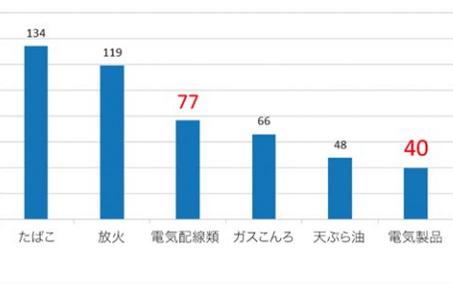


図2 平成30年中の出火原因別の件数



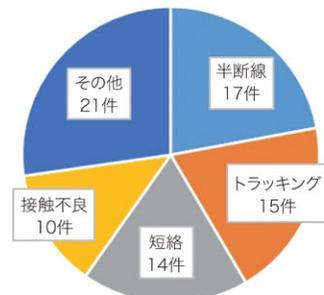
「電気火災」の主な発生経過を正しく理解すれば、それらを応用することにより、大半の「電気火災」に対する調査が理解できると考える。

そこで、少しでも「電気火災」に対する苦手意識が払しょくできるように、今回は代表的な発生経過を紹介する。

▼平成30年中の「電気火災」の発生経過について

平成30年中の「電気配線類」の発生経過は「半断線」、「トラッキング」、「短絡」、「接触不良」、「その他(過負荷、漏電等)」である(図3)。また、「電気製品」においても、基板上での「トラッキング」が5件、「短

図3 平成30年中の電気配線類の発生経過別件数



絡」が10件、「接触不良」が3件発生している。

今回は、「トラッキング」、「短絡」、「半断線」、「接触不良」の4つの発生経過について紹介する。

▼トラッキング現象

トラッキング現象とは、異極間の絶縁物が黒鉛(グラファイト)化することにより導通性を持ち、本来であれば電流が流れない箇所に電気が流れ、ジュール熱により発熱発火する現象である。グラファイト化する要因としては、水分を含んだ埃や電解質の微小物質が絶縁物の表面に付着した状態における電気製品の使用が考えられる。この状態で使用していると、異



極間で微小な火花放電が発生し、絶縁物が電気火花の影響を受け、徐々にグラファイト化が進行する。

トラッキング現象の調査のポイントのひとつは、両極に溶断や溶融等の痕跡が残るため、注意深く見分けることが挙げられる。また、両極に導通ができているかテストターを使用し抵抗値を測定することも重要である。さらにトラッキング現象は、後に説明する「短絡」に比べ、ブレーカーが落ちにくいことも特徴のひとつである。

さらに、トラッキング現象の怖いところは、製品を使用していない場合でも、印加状態（プラグがコンセントに差し込まれ電圧がかかっている状態）であれば発生する可能性があり、日常から注意が必要である。

▼短絡

短絡とは、電気配線の絶縁被覆が損傷し、配線相互が直接接触した場合や釘等の金属を介して配線相互が繋がった場合等に瞬時に大電流が流れ、電気火花が発生する現象である。短絡の発生過程では、絶縁被覆の損傷による絶縁破壊が生じており、この絶縁破壊の要因は以下の3つが考えられる。

○電気配線にかかる外力

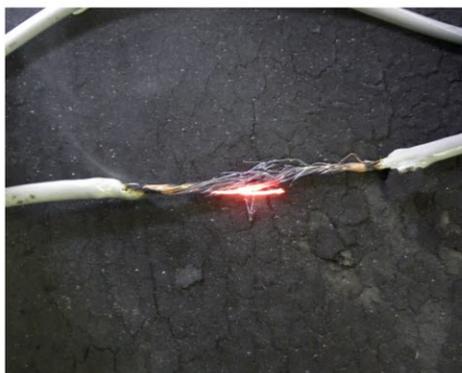
電気配線を留め金具等で壁面に固定する際の損傷、踏みつけや引っ張り等の粗暴な取扱いをした際の損傷及びネズミ等小動物の噛みつきによる損傷があった際に絶縁が破壊され、短絡に至る。

○「半断線」及び「接触不良」による発熱

「半断線」及び「接触不良」が生じた状態で製品を使用すると、局部的に電気抵抗値が大きくなるため発熱し、電気配線が溶融し絶縁が破壊され、短絡に至る。「半断線」及び「接触不良」は、製品の使用が必須条件である。

・半断線

半断線とは、電気配線が家具類等の重量物に圧迫された状態や過度な捻じれや曲げがある状態で使用することにより、電気配線が断線し発熱する現象である。この



状態には、電気配線の全てが断線し、一部の素線が接触する場合と、素線の一部が断線し、残りの素線は繋がっている場合の2通りが考えられる。ともに繋がっている部分の抵抗値が高くなり局部的に発熱する。

また、電気配線の全てが断線した状態で、電気製品が「作動」「停止」を繰り返す場合は、素線が離着するたびに火花が発生する。この火花によって、絶縁被覆が破壊され、最終的に異極間で短絡し、出火に至る。

「半断線」が原因で出火する場合は、製品の使用が必須条件であるが、製品の電力量（ワット数）が大きいほど出火率が高くなることを考慮する必要がある。

・接触不良

接触不良とは、導体の接続（触）部の接触状態が不良になり、一部分でしか電流が流れないことにより、その部分の抵抗値が高くなり局部的に発熱する現象である。素人工事による電気配線のねじり接続部分や外力によって曲げられた電源プラグの接続部分等が考えられる。

○火災熱

火災発生後に火災熱により、絶縁被覆が溶融し、二次的に短絡する。ブレーカーが落ちない限り、火災熱により短絡が発生する可能性があるため、短絡痕を火災現場で見分けた場合には、焼き状況と合わせて、絶縁破壊が生じた過程を検討する必要がある。

▼おわりに

今回は、「電気火災」の代表的な発生経過を紹介した。「電気火災」は、今後も発生が危惧されることから、我々消防職員は、「電気火災」に対する苦手意識を払しょくし、電気火災の発生経過を正しく理解する必要がある。そして、理解して得た知識を「調べて、広めて、市民を守る。」をスローガンに、より一層市民に火災予防について広報していただきたい。

（文責 工藤）

RESCUE VOICE II

～ 火災が迫る中、2階小窓からの救出 ～ (No.18)



警防課
本部特別高度救助隊

▼ 事案概要

本事案は、鉄骨造一部木造瓦葺茸モルタル塗3階建寄宿舎兼店舗兼倉庫において、1階60㎡、2階90㎡及び3階45㎡焼損した火災事案である。救出は火元2階小窓よりかかえ救助にて1名、また東側共同住宅より4名を誘導している。

▼ 事案概況

発生日

令和元年11月16日(土)

覚知時刻

16時27分

指令時刻

16時27分

消防隊到着

先着救助隊

16時30分

後着消防隊

16時31分

要救助者

5名

♂ M救助隊

1名救出

♂ U救助隊

1名誘導

♂ T救助隊

3名誘導

▼ 指令／出場途上

訓練が終わり、一息ついた時、火災の出場トーンが庁舎内に鳴り響いた。

「火災指令M管内建物火災、3階建物1階部分出火、M区」
● A水利適用火災 高所カメラ情報黒煙あり」との指令を受け、M消防署の救助隊長として出場した。

出場途上に、黒煙を確認。警防本部に「西側走行中黒煙あり」の無線即報をする。隊員に現場到着すれば検索を行えるよう、呼吸器のそく止弁開放及び、エンジンカッター、ストライカー等の破壊器具、ロープ、三連はしごの搬送を指示した。

▼ 現場到着／主な活動

発災建物北側道路に車を停車させると1階部分から火炎が噴出しており、上空には黒煙が立ち上がっている状況が確認できた。

機関員に無線報告を指示し、下車、近隣者より情報収集を実施すると「逃げ遅れがいるかもしれない」との情報を取、同時に火点確認に向かっていた隊員より「2階北側小窓に要救助者1名あり」との報告を受けた。隊員1名と火点の到着すると、2階の60cm四方の小窓に黒煙に巻かれて「熱い、助けてくれ」と助けを求め、身を

乗り出している要救助者を発見した。要救助者の背面には火炎が迫っており、一刻の猶予も許さない状況であった。「今すぐ助けに向かうので、もう少し頑張ってください」と励ましの声をかけると同時に、隊員に三連はしごの架梯及び、H消火隊に援護注水の準備を指示し、突発的な火災の噴出に備えた。

三連はしごを伸梯しようとする時には、黒煙の噴出量は増加し、要救助者は消防隊に向かってこれ以上なく手を伸ばし、「熱い！早く助けて！」と助けを求め、声を繰り返していた。その時、黒煙の量は勢いを増し、要救助者のすぐ背後に火炎が迫っているのが視認でき、より一層危険が切迫している状況であった。

居室の天井は、黒煙から火炎に変化し、フラッシュオーバーの前兆と思われる光景が活動中にもはっきりと分かるほどだった。「もしかしたらはしごに飛び乗ってくるかもしれない」と隊員に伝え、支点を高くして吊り上げる準備をしながら、開口部へ横付けしたはしごをすくさま隊員1名に登はんするよう指示した。はしご上部に至ると強い熱気を感じた。

その瞬間、要救助者が慌ててはしごに飛び乗ってこようとしたが、想定できていたこともあり、焦ることなく確実に把持し、介添えしながらはしごへ誘導した。

動揺する要救助者を絶対に落とすまいと抱えながら横さんを三段ほど降下したところ、まさにその小窓から火炎が噴出した。間一髪で難を逃がれ、かかえ救助にて地上へと救出することができた。

要救助者救出後、M救助隊員に指揮本部への誘導及び救急隊到

着までの間、観察を指示。要救助者を指揮本部へ誘導中、「2階に足の不自由な人がいる。逃げ遅れているかもしれない」との情報を聴取したため、A救助隊に南側小窓より2階の検索を実施するよう依頼した。

M救助隊は、西側屋外階段より2階に至り、H消火隊の援護注水を受け、2階部分の検索を試みたが、火勢が強く進入不可能であったため、ホースを1線更に西側への誘導し、2線の援護注水を受けながらの検索を実施した。

2階部分の検索を終え、要救助者なしであったため、一旦退出すると、3階部分より火炎が噴き出している状況を確認した。屋内階段は崩れていたため、西側に三連はしごを架梯、M消火隊に援護注水を依頼し、2階屋根上より3階ベランダに至り3階部分の検索を実施。3階部分に要救助者はなく、M消火隊とともに検索を終了した。

▼ 事案を振り返って

今回の事案は、要救助者情報を早期に得て、先着消火隊と要救助者情報及び、活動方針を共有し連携しながら救出に至った現場であった。

しかしながら、今回は危険が切迫しているとは言え、要救助者に意識があり自力歩行可能であったため救出できたが、要救助者に意識がなかった場合、小窓から救出できなかった

場合等に対して、次の手を考えておく必要があった。要救助者の状況によっては、安全管理上自己確保ロープを設定する必要もある。

また、発災建物が複数の棟から構築された共同住宅と思われたが、実際は増改築を繰り返した一棟の共同住宅であると認識するのに時間を要した。救出時に要救助者から情報を聴取し、発災建物の構造様式や世帯数等の情報を入手することができれば、早期に救助中隊の要請を行えたと思慮する。

今回の火災事案に対して、要救助者の人数、逃げ遅れ、建物構造、部屋数等、的確に情報を集約し、かつ隊員間で情報共有を図り最短で要救助者へとアプローチできるような活動を進めることが重要であると再認識した。

今回選択した救出方法はかかえ救助という基本技術である。日々の訓練で基本を怠ることなく、また、どんな困難な現場であっても、安全・確実・迅速に要救助者を救出するために日々の訓練に負荷を与え、どんな災害が起きても対応できるように準備しておくことが大切であると感

(文責 守本)



令和の新戦力!

大阪府立消防学校 第107回初任教育生

令和元年10月3日、新たに入校した第107回初任教育生は、18歳から30歳までの119名。令和2年3月27日までの約6カ月間、山本学校長以下33名の教職員の指導のもと、全寮制で教育訓練を受けています。教育内容は基礎教育、実務教育、実科訓練に分けられ、1小隊30名の4小隊で編成され、小隊単位で切磋琢磨し知識・技術の向上に励んでいます。今号については実科訓練(ロープ、ポンプ、救急)についてご紹介させていただきます。

「面体着装! 進入!」

現場外套を身に纏い、空気呼吸器を背負って熱気と黒煙が充満する室内へ進入! 視界不良の中、逃げ遅れた人がいないかを検索し、無事に発見し助け出してくる。そんな火災現場さながらの救出訓練を、現在初任教育生は行っています。いつか第一線で活躍するその日のために、顔を煤まみれにしてロープ訓練に取り組んでいます。



「放水始め!」

水圧が掛かり、重量があるホースを携行して梯子を登り、梯子上で消火作業を行う。即時消火を目標に、どのような火災現場であっても、いち早く放水できる体制を整える。

地上でのホース延長から始まったポンプ訓練も、今は上階へのホース延長訓練に取り組むようになりました。実際の火災現場に即した本格的な訓練に取り組む姿は、まだ荒削りではありますが、見ていて頼もしさを感じます。



「胸骨圧迫始め! AED 準備!」

「電気ショックします! 離れて!」的確に心電図波形を評価し、早期除細動を実施する。

救命処置の基本、胸骨圧迫から始まった救急訓練ですが、今では実際の救急隊と同じ3名で小隊を組み、胸骨圧迫、人工呼吸、AEDを使用した除細動、輸液回路の組み立てなど、複数の処置を同時に行う高度な救急訓練(心肺蘇生法)に取り組むようになりました。適切な処置をすみやかに行うためには、正確に症状を観察する必要があります。何度も訓練を重ね、「少しの異変も見逃さない!」という思いで訓練に取り組んでいます。



日没後も訓練は続く…。

日照時間が短い冬季である今期、学生は投光器の灯りを頼りに訓練に励んでいます。



第107回初任教育生は、令和2年3月27日の卒業に向けて、厳しい寒さに耐え一生懸命訓練に取り組んでいます。残りわずかな初任教育期間ですが、立派に成長し第一線で活躍するべく、精一杯頑張っている初任教育生達を温かく見守って頂ければと思います。
(文責 和田)

西成区 株式会社 大阪送風機製作所

「風をデザインする。」
「風を構築する。」
を企業理念に掲げる株式会社 大阪送風機製作所は西成区に本社、工場を置く送風機、ブローア、ファンの製造メーカーです。大正8年の創業以来、送風機製造一途に情熱を傾け、信用と実績を積み重ね昨年5月をもって創業100周年を迎えられました。



「風をデザインする。」
「風を構築する。」
回から新たに取り入れたAEDを用いた操法で優秀な成績を収められるなど、高い危機管理意識を持って自主防災に取り組みられています。

自衛消防隊 紹介

自衛消防隊長
中島 涼介

弊社は万一の災害に備え、消防訓練を通じて正しい知識を習得し、人命を第一に迅速かつ適切な対応ができるよう社員一同防火・防災意識の向上に努めております。



女性 防火クラブ だより

城東区

火啓発活動に参加しています。各連合で実施される防災訓練では補給班として参加し、炊き出し訓練等後方支援活動を行っています。

さらに日常生活の場においても、地道に子どもや高齢者等災害弱者に対する実態把握に努めており、これからも城東区女性防火クラブは地域防災の中核的な存在として活動していきます。

高度経済成長時代、城東区には多くの工場等が立ち並び、大阪市東部の工業発展の一翼を担いました。近年、多くの工場が移転し、その跡地には高層マンション等が建設され、整備された街並みと昔ながらの古い木造住宅が混在する市内で最も人口密度の高い区となりました。

地域における自主防災の重要性が高まる中、女性防火クラブは自主防災体制の推進を積極的に努め、「自助力」・「共助力」を高める「ご近所力」の育成に大きな役割を果たしています。

毎年、春と秋に実施される全国火災予防運動及び高齢者防火推進週間では、街頭広報や高齢者防火訪問等の防



大阪市防火管理協会からのお知らせ

販売図書のご案内



防火・防災管理のススメ
～防火管理編～（9訂版）
価格 2,000 円（税込）
[会員の方は、特別価格で
販売いたします]

【内容】

- 防火管理者の方が業務を遂行するうえで必要な基本的事項を説明した必携書です。
 - 防火管理制度や火災に関する基本的な知識、収容人員、消防用設備等の日常管理や危険物等の安全管理、地震対策、自衛消防組織・自衛消防活動要領及び自衛消防訓練、日常の防火管理業務の具体的実例などを掲載しています。
- ・平成 31 年 3 月 1 日発行、A4 判、253p、図書重量 760 g
編集・発行／一般社団法人大阪市防火管理協会
監修／大阪市消防局

【お問い合わせ・お申込み先】

(一社) 大阪市防火管理協会
〒544-0021 大阪市生野区勝山南4丁目7番11号
TEL：06-6741-2130 FAX：06-6712-2130
E-mail：info@sonae.or.jp

防火・防災管理講習日程表

●甲種防火管理新規講習

〔講習会場：阿倍野防災センター〕
〔講習時間：両日とも10:00～16:00〕

回数	開催日
第1回	令和2年4月4日(土)、5日(日)
第2回	令和2年4月9日(木)、10日(金)
第3回	令和2年4月20日(月)、21日(火)
第4回	令和2年4月25日(土)、26日(日)

●防火・防災管理新規講習

〔講習会場：阿倍野防災センター〕
〔講習時間：両日とも10:00～17:00〕

回数	開催日
第1回	令和2年4月6日(月)、7日(火)
第2回	令和2年4月13日(月)、14日(火)
第3回	令和2年4月22日(水)、23日(木)

●甲種防火管理再講習

〔講習会場：大阪市消防局生野分室〕
〔講習時間：14:00～16:00〕

回数	開催日
第1回	令和2年4月17日(金)

●防火・防災管理再講習

〔講習会場：大阪市消防局生野分室〕
〔講習時間：14:00～17:00〕

回数	開催日
第1回	令和2年4月3日(金)
第2回	令和2年4月19日(日)

楽に分つて楽しい古典

楽楽大阪弁万葉講座

(万葉研究家) 中村 博

(作者略歴) 犬養孝教授の万葉集講義を受け、「万葉の旅 犬養孝著」掲載故地309カ所完全踏破。犬養先生揮毫歌碑142基全探訪。万葉歌4516首の関西弁訳完成「万葉歌みじかものがたり」十巻刊行。「大阪消防」平成30年8月号「いらっしやい大阪消防です！」参照。

(第十三回)

奈良に大雪 降つたで 降つた

天皇さんも 冗談言うで
奥さん向かい からこうたけど
遣り込められて ギャフンて言うた

朝夕の冷え込みが
冬の訪れを告げていた
香久山の 黄葉も 散り果て
連れ呼ぶ鹿の声も
山の冷気に吸い込まれていく
(この分だと 今宵は
白いものがやってくるかな)
天皇天武は 夕餉の酒の醒めを
少しく覚えた

朝 浄御原の宮庭は
薄い雪衣をまとっている
(やはり降ったか そうじゃ
あやつのところは どうであろう
おお いいのを 思いついたぞ
筆じゃ 筆をこれへ)

文使いが 里帰りの藤原夫人へと 急ぐ

(まあ 朝早いというに 天皇から文だわ)

《わしの里 大雪降つた
お前居る そつちの田舎 まだまだやろな》

我が里に 大雪降り

大原の 古りにし里に 降らまくは後

—天武天皇— (巻二・一〇三)

(まあ これは

これっぽっちの雪を 大雪だなんて)

十町ばかり先の 大原の里
使いの戻りは すぐであった

(早速の返し文か さすがに
才長けたやつよ なになに)

《そら違つて うちの神さん お願いし
降らして貰た 雪のカケラや》



【大原の二人の歌碑】

我が岡の お神に言いて 降らしめし

雪のくだけし そこに散りけん

—藤原夫人— (巻二・一〇四)

(ははは これは 一本取られた

わしの負けじゃわい)

雪の庭に

久方ぶりの朝日が 照り映えていた

【『令和天翔け万葉歌みじかものがたり』より】

著書を「ブログ」で公開しています。

『古典オンラインブック』で検索ください。

著名古典の競演が見られます。



環状線

LOOP LINE



Pick Up

浪速

柏羽藤からの実務研修生

令和元年11月中旬から約1カ月間、柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部の新垣憂奈消防士が当署において実務研修を実施しました。

新垣消防士は消防本部で初の女性職員で、本年4月から警防担当として勤務することが予定されています。今回の研修は、それに先立って実施され、指揮班、消火隊、救急隊に同乗し、現場活動や日常業務について学びました。

研修中は、現場での活動方法や業務の進

め方など、消防本部との違いに戸惑うことも多くあったことだろうと思います。

そんな中、彼女は持ち前の明るさと行動力で、職員とコミュニケーションを密に取り、何事にも積極的に取り組み、研修が終わるころには、とても1カ月間しか当署にいなかったとは思えないほどに職員の輪の中に溶け込んでいました。

消防本部に帰っても、きっと今回の経験を糧に活躍してくれると信じています。

(藤森)



福島

福島自衛消防技術練成会開催

11月19日、当署にて「福島自衛消防技術練成会」を開催し、管内15事業所から52名の自衛消防隊員が参加した。

競技種目は、消火器操法と屋内消火栓操法の2種目で、消火器操法は「大阪ダイハツ販売(株)」、屋内消火栓操法は「関西電力病院」がそれぞれ優勝された。

全ての隊員は、日頃の訓練成果を遺憾なく発揮され、防火防災意識をさらに高める練成会となった。

(佐藤)



北

LINE公式アカウントはじめました！

当署では、市民の皆さま、事業所の皆さまに親しみやすく身近な消防署として、わかりやすい情報発信を行うことを目的に、多くの方が使用されているLINEの公式アカウントを開設いたしました。

「火災予防に役立つ情報」や「イベント情報」などを発信していきますので、掲載のQRコードからぜひ友だち登録してください！

(内山)

大阪市消防局北消防署 LINE公式アカウント



はじめました！

「火災予防に役立つ情報」や「イベント情報」などを発信していきます！



此花

此花区女性防火クラブ防災セミナー

11月15日、此花区女性防火クラブ防災セミナーを開催しました。

各連合振興町会から36名の方々が参加され、女性の立場から見た大規模災害時の悩み、対応策を真剣(ダンボールトイレの制作)や展示(救助持出袋)を交えて研修会を行いました。職場体験中の中学生も参加して、興味深く熱心に受講していただきました。

受講された皆様から、研修内容が地域の皆様へ発信されることを願います。(濱西)



都島

あべのタスカルに行ってきました。

「平成30年から改築工事、平成31年4月にリニューアルオープン」。

桜宮女性防火クラブ員の方がこの情報を入手し、当署に「あべのタスカルに行きたいんですけど」と相談がありました。

構想すること1年、11月に念願のあべのタスカルに桜宮女性防火クラブ員総勢33名で訪ねました。

管内の被害想定では「あ〜私の家が浸水や!」など、いつ起こるか分からない災害について研修しました。(山野)



港

自衛消防技術競技会開催

11月19日、管内にある事業所の自衛消防隊11事業所13隊が、通報、水消火器による初期消火及び屋内消火栓操作の技術を1隊3名で競う自衛消防技術競技会を開催しました。

当日は、各自衛消防隊の熱い操法が繰り広げられ、その結果、最優秀隊に株式会社かんでんエンジニアリング福崎事業所B自衛消防隊が受賞されました。

その他の自衛消防隊も日頃の訓練成果を十分に発揮され、各自衛消防隊の力強さを感じ取れました。(奥村)



中央

安全の架け橋

当署では新築高層ビルなどの検査を警防担当と予防担当が協力して実施している。この日も両担当が協力し、プースターポンプを作動させてヘリポートにおいて放水試験を実施した。

後で写真を確認すると、放水に綺麗な虹の架け橋が。

警防担当と予防担当は、業務は違えど『市民を守る』という目的は同じである。市民の安全を守るための架け橋となれるよう担当間の絆を今後さらに深めていきたい。

来たる災害に一枚岩で戦うために。(曽我)



大正

オンライン訓練

第1出場規模の火災での指揮命令・各隊の連携等を、Skype上で行うという図上訓練を考案しました。

指揮本部を中心とした部隊展開を念頭に、自隊の活動や他隊の状況を考慮した情報を発信(タイピング)し、組織活動を意識づけることに効果を発揮しています。また若年層職員は、やり取りされる情報をもとに作戦卓で図面等を記入。

走行経路、活動内容の決定等小隊内で議論し災害に備えています。

署所持機で実施できるこの訓練、興味があれば当署まで。(川畑)



西

消防ホースでコースター作り！！

11月24日(にしの日)、西消防署開放デーを開催しました。

今回はお子様向けに初の試み「消防ホースdeコースター作り」コーナーを考案。廃棄予定の消防ホースから好きな形のコースターを切り出し、お絵描きで楽しんでもらおう！というコンセプトですが、これが大盛況！！

親子連れ来場者の皆様ほとんどにご利用いただき、コースター作りを楽しんでいただきました。(線崎)



淀川

感謝！勇気ある行動

11月11日、管内の塚本駅付近の路上、焼き芋の移動販売車両で火災が発生！近くでベビーカステラの移動販売中であった佐々木蘭丸氏がいち早く火災に気づき、消火器を持って駆け付け、初期消火実施。さらに爆発の恐れのあるプロパンガスボンベを車外に引きずり出して閉栓しました。

その勇敢な行動に対し田島署長から感謝状を贈呈しました。

署員一同その勇気と沈着冷静な行動に称賛の拍手を送りました。(高嶋)



天王寺

近未来の救命の輪

10月、大阪大学の吹田キャンパスにおいて開催された「inochi Gakusei フォーラム 2019」に、管内にある四天王寺高等学校の1年生4名が関西予選に出場し、当署の情報提供を活かして企画した発表を行い、見事優秀賞に輝き、全国大会への切符を手に入れました。

11月の全国大会では惜しくも優勝は逃しましたが、今後の学生生活において、素晴らしい医療従事者を目指して、更なる自己研鑽を続けてくれることでしょう。(笹山)



東淀川

パンチングバルーンで啓発活動実施中！

管内の8幼稚園に、消防アプリ用QRコード付きポジョレーのパンチングバルーンを配置し、親御さんに「小児救急支援アプリ」「救命サポートアプリ」「火の用心アプリ」をそれぞれ紹介した。

ほとんどの親御さんが、興味を示され、署員の説明を真剣に聞き入った。

たくさんの方が、アプリで火災予防を学び、そして命を救うサポートツールとして各々のアプリをダウンロードされ、大変好評を得た。

今後も直接市民に接する啓発活動を続けます！(伏田)



西淀川

西淀川自衛消防協議会技術練成会

11月14日、23事業所が参加し、自衛消防協議会技術練成会が盛大に行われました。本会は3部門に分かれて、火にみたてた標的を倒す速さと正確さを競うもので、関西グリコ(株)大阪ファクトリーが消火器部門、消防ポンプ部門ともに優勝、住友化学(株)大分工場(歌島)が屋内消火栓部門で優勝という結果でした。

各自衛消防隊員の方々は自分の事業所は自分で守るという強い気持ちで訓練に取り組み、本番では全ての方が素晴らしい操法を実施していました。(松田)



旭

旭消防署開放デー

秋の火災予防運動期間中に、消防署開放デーを開催、天候にも恵まれ約550人の来庁者があり、はしご車搭乗体験、子供用防火衣の試着など様々なイベントを実施しました。

レスキューチャレンジでは子どもたちにロープ渡過や段ボールで作った煙道くぐりなどを体験してもらい、完走者には「認定証」を発行、職員が知恵を絞った企画は子どもたちの笑顔で大盛況でした。

この一日は、旭消防署をPRできただけではなく、たくさんの元気な笑顔に署員一同たくさんのパワーをいただきました。(園田)



東成

One Team

11月29日当署の講堂において、令和元年東成警察署・東成消防署合同歳末警戒部隊発足式が実施された。

通常点検・特別点検が行われた後、実災害さながら緊張感のある合同訓練が展開され、最後はパトカー、消防車両などの実働部隊が一斉に出場していった。

警察・消防と職種は違えど区民の安全・安心を守るといった使命は同じ。これからも警察とともにOne Teamの精神で固いスクラムを組んで市民の信頼に応えていく。(伊藤)



城東

記録でなく記憶に残るランナーに

12月1日、大阪マラソンが行われました。メディカルランナーと呼ばれるマラソンに関するケガや急病に対応するランナーが存在します。

このランナーは参加者と同じように42.195キロを走り、完走しても記録には残りません。しかし、ケガや急病で困っている人たちにとっては記憶に残るランナーです。

当署の救命士の職員がメディカルランナーとして参加しました。

安全なマラソン大会をありがとう!

(大前)



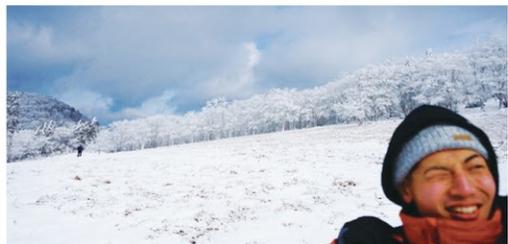
生野

期待の星☆

4月1日付で当署の危険物担当に着任した柳澤士長は、1年前、奈良と三重の県境にある明神平の登山にチャレンジした。

猛吹雪に大量の積雪、初登山には厳しい環境下であったが、山頂での壮大な景色に感動し、達成感に包まれた。それ以来、各地の山々へ挑戦している。

困難な事にチャレンジしていく姿勢は仕事に生かされ、数か月前までは右も左も分からない状態だったが、危険物担当の要となる存在に成長している。今後も「期待の星」のチャレンジを見届けていきたい。(中村)



住之江

住之江自衛消防技術練成会

11月13日、令和元年度住之江自衛消防技術練成会が開催され、14事業所64名の自衛消防隊員が参加された。

消火器操法、屋内消火栓操法、可搬式ポンプ操法を実施、日頃の訓練成果を披露された。

どの訓練も規律のある熱のこもった操法が繰り広げられ、目的としていた自衛消防隊員としての消防技術を錬磨し、有事に際し被害の軽減に努めるとともに、職域防火の高揚を図ることができた。来年度も熱のこもった訓練を期待しています。(伊藤)



鶴見

予防担当1年生

消防11年目にして、初の予防担当を命ぜられたのは、大畑士長です。8ヶ月が過ぎましたが、本人曰く「まだまだ勉強することは山積み」だそうです。

5月には自ら志願し、中央消防署上町出張所にて1ヶ月の違反正研修をこなし、12月には、大型商業施設の検査において、4階フロアすべてを単独で検査する等、めきめきと力をつけています。

「警防に戻りたい」が本人の口癖になっていますが、予防知識の研鑽に励むその姿は1年目にして立派な予防担当です。(犬塚)



住吉

合同訓練実施!

11月13日、秋の火災予防運動に伴い、一般財団法人 海外産業人材育成協会関西研修センターにおいて合同訓練を実施しました。

大地震発生を想定した避難訓練では約200人の外国人研修生も参加し、多言語による避難誘導や連携の取れた通報及び初期消火訓練、救護所の設置や在館者の安否確認等迅速な対応で行われました。

日頃の訓練を積み重ね、防火・防災管理体制を再認識できた有意義な訓練となりました。(畠中)



阿倍野

模範的な救命のリレーに感謝状

11月下旬、管内の高校でテニス中に70歳代の男性が倒れた。一緒にプレーしていた仲間である三名はそれぞれ、119番通報と指令員からの口頭指導を伝達、胸骨圧迫を継続、AEDを校内から搬送してくる役割を実施した。

男性は救急隊到着時には開眼しており、意識も清明であった。模範的な救命のリレーに対して署長より、三名に感謝状を進呈した。内二名が地域防災リーダーであり日頃の研修が活きた事案であった。(岡)



西成

イマナリエ点灯式に出展

12月6日も今宮小学校グラウンドにおいて今宮ふれあい地域活動協議会・イマナリエ実行委員会の主催で恒例のイマナリエ点灯式が開催されました。

当署も当協議会に協賛し、ミニミニ消防車にLEDで装飾した消防車を出展し参加しました。

暗闇の中一斉に点灯すると師走を向かえた冬の夜空が一瞬にして歓喜と幻想的な世界に包まれ今宮地域に安全・安心を届ける冬の予防広報となりました。

1月中旬まで訪れた方々に広報します。(高田)



東住吉

署内警防技術練成会

11月28日、当署において署内警防技術練成会が行われました。

鉄筋コンクリート造2階部分出火の想定で、直近消火隊の基本訓練を徹底し、即消効果の向上を図るとともに、必要最低限の放水量による水損防止を主眼として、計8小隊で技術を競い合いました。

各小隊がこの日に向けて準備し、日頃の訓練成果を遺憾なく発揮。これからも署員一丸となり、訓練・業務に励み、区民の安心・安全に繋げていきます。(福島)



水上

合同潜水訓練

3年前の伊勢志摩サミットの警戒をきっかけに、当局と親交のある三重県の志摩広域消防本部から依頼があり、寒風吹く12月5日、6日の2日間、当署において合同潜水訓練が実施されました。

訓練後の感想では「いつもと違う環境下での潜水は、水難現場同様の不安と緊張があり、実践しながらであった」「他本部と意見を交わすことで、自分たちのスキルアップにも繋がるので今後も継続して実施したい」との熱い気持ちに、寒風を感じるどころではありませんでした。(雨森)



平野

未来の担い手

秋晴れの11月20日、未来の担い手である小市学園の園児23名が勤労感謝のメッセージと花束を届けに当署を訪問してくれました。

お礼に各消防車の展示説明をしたところ、瞳を輝かせて熱心に聞いてくれました。幼児期に体験したことは成人後にも記憶に残ると言われています。

これからも機会があれば子供たちに防災について、興味を持ってもらえるよう努力していきたいと思います。(山川)





箕面市消防本部

箕面有料道路で合同防災訓練を実施しました！

箕面市消防本部では、令和元年11月22日（金）午前1時、箕面有料道路トンネル内において、災害時の連携強化と迅速かつ的確な防災体制のさらなる確立を図ることを目的に、大阪府道路公社及び大阪府警高速道路交通警察隊と合同で防災訓練を実施しました。

今回の訓練は、「トンネル内で車両2台による交通事故が発生し、重傷者1名が車内に閉じ込められ、事故車両からガソリンが漏洩し火災危険がある。」との想定で行われ、先着した府道路公社及び府警高速道路交通警察隊は、2次災害防止のため交通遮断や負傷者の有無に関する情報収集等を行い、後着した箕面市消防本部の指揮隊は、現場状況等の情報を基に活動方針を決定し、救助隊は車外救出活動、消防隊は火災警戒及び消火活動、救急隊は救急救護活動にあたり、訓練を通じて初動体制要領の確認を行いました。

今後も各関係機関との連携を図り、当道路を利用する方々の安全確保に万全を期してまいります。



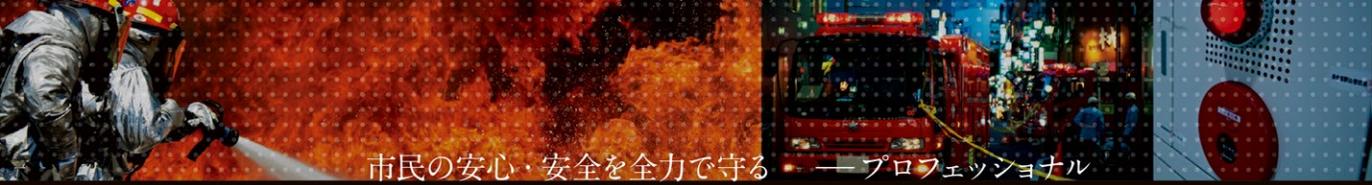
富田林市消防本部

救急多言語対応訓練を実施

富田林市消防本部では、近年増加している訪日外国人旅行客や留学生に対応できる消防力を構築し住民等へのサービス向上を図る第一歩として、本年11月9日に国際交流協会並びに日本語学校留学生の協力のもと、救急多言語対応訓練を実施しました。富田林市内2校の日本語学校では、来年度には150人以上の留学生が在籍する見込みとなっており、また外国人労働者を受入れる会社も多数存在しています。

訓練内容は、救急隊が使用する問診ツール（翻訳アプリ、多言語問診用紙など）を活用し、救急隊と訓練参加者で評価を行い、一番簡単に傷病者に負担がなく確実な問診を行うことができるものは何か検証をしました。また通報訓練では、母国語のみや片言の日本語で通報し、どのような日本語を使えば通じるのかなど指令員も奮闘しながら取り組みました。

今後もこのような訓練や情報交換を通して、多言語への対応を強化し、いのちを守る安全・安心なまちづくりに努めてまいります。



市民の安心・安全を全力で守る — プロフェッショナル



岸和田市消防本部

消防ママのために ～マタニティ服の導入～

岸和田市消防本部では、女性消防吏員の妊娠に対応するため、消防マタニティ服を導入しています。

女性消防吏員活躍推進が謳われているなか、現在当消防本部で活躍している女性消防吏員やこれから消防吏員として働く女性が、妊娠中でも働きやすい職場環境の整備を目的として導入しました。

服の構造は、おなか周りがゆったりとしたワンピースで、通常の制服と同様に階級章と名札を付けることによって違和感なく業務にあたることができ、来署される方々にも女性消防吏員という認識をもっていただきやすく、よりスムーズな対応が可能となりました。

着用しているのは2人目（1人目は現在育児休業中）で、着用した女性消防吏員は「私服ではないので、周りに馴染みやすく働きやすい」と話しています。

当消防本部は、これからの女性消防吏員の希望となるよう、今後も職場環境の整備・改善に取り組んでいきたいと思えます。



八尾市消防本部

八尾市議会議員を対象とした 普通救命講習会を実施

令和元年12月23日（月）八尾市役所において、八尾市議会議員全議員28名の方々を対象とした普通救命講習会を実施しました。

この講習会は、これまでも市議会議員の改選期に八尾市議会からの依頼を受け、毎回、全議員の方々に受講していただいているもので、消防職員の指導のもと、各議員の皆さんは人工呼吸や胸骨圧迫の方法、AEDの使用方法などを熱心に学んでおられました。

初めて普通救命講習会に参加された議員の中には、胸骨圧迫に戸惑っておられる方もおりましたが、再受講の方々が積極的に指導に参加されたこともあって、上手く出来るようになっておられました。

普通救命講習会終了後、「救命処置の重要性、必要性をあらためて認識しました。今後は、人が倒れている等の場面に遭遇すれば、勇気を持って一歩を踏み出し、命のリレーを繋げたいと思います。」との感想も聞き、議員の方々には大変有意義な普通救命講習会となりました。

消防庁舎の予防保全と日常点検について

施設課

はじめに

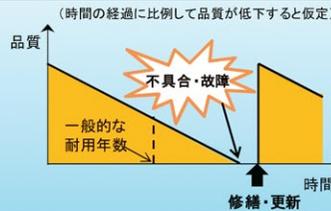
本市においては、平成 27 年 12 月に公共施設の総合的かつ計画的な施設の維持管理を進めるため「大阪市公共施設マネジメント基本方針」を策定し、その中で公共施設の「長寿命化の推進」に取り組み、点検等によって施設の現状把握に努めるとともに監視型の予防保全の手法を推進していることから、消防庁舎についても予防保全による適切な施設管理が求められている。

保全の種類

建物の保全には、修繕・更新の方法から「事後保全」、「予防保全（時間計画型）」、「予防保全（状態監視型）」がある。事後保全では、劣化の進行を放置することとなり、建物全体としての長寿命化が図られず、予防保全（時間計画型）では、耐用年数に到達した段階で、建物の状態に関わらず修繕等を行うため、長期的に多くの費用が必要となる。本市では、適時適切な修繕等を行いコスト面で有利となる予防保全（状態監視型）の手法を推進し、建物の長寿命化を図っている。

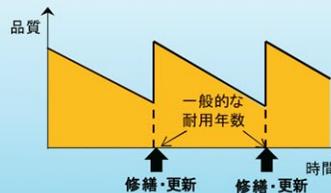
事後保全

不具合・故障等が発生してから修繕・更新を行う。



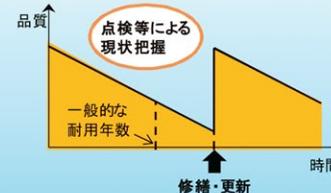
予防保全 (時間計画型)

耐用年数にあわせて修繕・更新を行う。
(隠れい部等に適する場合もある)



予防保全 (状態監視型)

点検等により状態を把握しながら、修繕・更新を行う。



出典：大阪市公共施設マネジメント基本方針（大阪市）

予防保全と点検

予防保全（状態監視型）によって建物の長寿命化、長期的な費用負担の縮減をめざすためにも適切な点検を行い、建物の状態を把握していかなければならない。

点検には、日常点検、法定点検、保守点検があり、種類によっては、資格や専門知識が必要なため業者に委託するが、日常点検は資格等を必要とせず、誰でも行うことができる。

点検の種類	実施目的等	点検の実施方法 (点検を行う者)
日常点検	不具合の早期発見・早期対策のために建物を巡回し目視を中心に実施。	施設管理者にて実施 (資格や専門知識は不要)
法定点検	法令に基づき、義務付けられており、定められた点検内容、点検周期で実施。	有資格者に委託して実施 (法令に基づく資格が必要)
保守点検	法的義務はなく、施設管理者の任意によるが、施設運営に支障をきたさないよう設備機器等の機能維持を目的に実施。	専門業者に委託して実施 (専門知識が必要)

日常点検について

日常点検は、施設管理者（所有者、管理者又は占有者）にて実施とされているが、消防局では多数の施設を有しているため、施設管理を行う担当係長又は担当司令を中心に、消防庁舎で勤務する職員ひとりひとりが施設管理者の目線に立って日常的に点検することが望ましい。

また、大雨や台風、地震など建物に影響を及ぼす恐れのある自然災害の前後にも点検を実施し、対策を講じることも大切である。

なお、点検は建物（屋上、外壁、天井、内壁、床等）のほか設備（給排水、空調、電気、ガス、防災、昇降機等）も対象とし、目視点検を中心に損傷、変形、異音、異振動等の有無を確認する。

【主な点検ポイント】

屋上（屋根）	屋上（屋根）	外壁
		
表面材にひび割れ、浮き等はないか	ルーフトレンにゴミや泥は溜まっていないか	仕上材（モルタル・タイル）のはがれ、ひび割れはないか
設備（給排水）	設備（電気）	防災設備
		
ポンプ・モーターに腐食、漏水、異振動はないか	分電盤の設置場所を知っているか、損傷はないか	防火戸は閉まるか、消火栓前に物品の存置はないか

日常点検のポイントや点検チェックシートの活用については、大阪市ホームページ「市設建築物日常点検ハンドブック」を参照のこと。

(<https://www.city.osaka.lg.jp/toshiseibi/page/0000396206.html>)

おわりに

状態監視型の予防保全を行うには業者が行う点検だけではなく、日常点検によって常に建物の現状把握に努めることが非常に重要です。建物の劣化部分や損傷部分を早期発見・早期修繕等を行うことにより、問題が深刻化する前に対策を講じることで修繕費の縮減、建物管理に起因する事故抑止、建物の長寿命化に繋がります。

消防庁舎は日頃の適切な施設管理によって、防災拠点としての強固な機能を保持し、市民の安全安心を守る施設としての機能維持を図る必要があるため、日常的に庁舎を巡回し、現状把握を行うよう心掛けてください。
(文責 松岡)

予防部めぐり～各担当からの情報発信～ 携行缶等でのガソリンの購入について

規制課

はじめに

車両や発電機等の燃料として私たちの生活になくてはならないガソリンですが、消防法上の「危険物」に該当し、引火点はマイナス 40℃以下です。その液面では、常に可燃性の蒸気が発生しており、静電気等の微小な着火源で爆発的な火災が発生するおそれがあるため、適切に貯蔵及び取り扱いをしなければなりません。

昨年 7 月、京都市伏見区において発生した爆発火災を受け、大阪市消防局では事故防止のため、以前から取り組んでいる身分証等の確認及び使用目的の確認等の再徹底を大阪府石油商業組合へ依頼し、併せて、市内の給油取扱所への立入検査並びに購入される際の注意事項等について広報活動を実施しました。

ガソリンを携行缶等で購入される際の注意点

- 法令で定められた金属製容器をご使用下さい。灯油用ポリタンクでの購入は大変危険であることから、法令で禁じられています。
- セルフスタンドでは、顧客自らが携行缶に入れることはできません。必ず従業員に依頼して下さい。
- 携行缶等でガソリンを購入される際は、身分証等の確認、使用目的等の確認を実施しています。
ご協力をお願いします。



法令で定められた金属製容器（例）

立入検査の機会を捉えた広報活動

京都市伏見区の火災発生後、市内の給油取扱所への立入検査を実施し、当局で作成した啓発用リーフレットを手交し、身分証等の確認及び使用目的の確認について再周知しました。

リーフレットの詳細は大阪市消防局ホームページをご覧ください！

啓発用リーフレット



「大阪市消防局ホームページ」や「大阪市消防局公式 Youtube」を一度見てね！

広報活動

ガソリンの危険性及び購入時の注意事項を多くの事業所及び市民の皆様へ啓発するため、動画を作成し、大阪市消防局 Youtube や facebook へ投稿しました。また、市民の皆様が大勢集まる駅ターミナルや繁華街においても動画を放映し、広報を実施しています。その動画は「大阪市消防局公式 Youtube」で公開していますので、一度ご覧下さい。

動画の一部と広報活動の様子



©TOMY 「トミカ」は株式会社タカラトミーの登録商標です。

今後の動向

令和2年2月1日に「危険物の規制に関する規則の一部を改正する省令（令和元年総務省令第67号）」が施行されました。この改正により、ガソリン容器への詰替え販売における本人確認、使用目的の確認及び当該販売に関する記録の作成が義務化されます。

おわりに

ガソリンは私たちの生活を豊かにしてくれる反面、微小の着火源で瞬間的に爆発する性質を持っているため、その取り扱いを誤ると非常に危険です。大阪市消防局では、機会をとらえガソリンを携行缶等で購入される際の注意事項を周知し、「災害に強いまち・安全な都市」をめざしています。
(文責 西)

第7回 大阪府下救助シンポジウム 警防課

はじめに

大阪府下救助シンポジウムは「RESCUEネットワークOSAKA」の事業の一つで、平成25年から開催され、今年で7回目を迎えます。

本シンポジウムでは、救助活動事例の発表や、各所属で実施している訓練等の紹介、テーマに沿った意見交換を行うことにより、府内救助隊員の救助技術の向上及び隊員相互の交流と親睦を深め、府内の救助体制の一層の強化を図ることを目的として実施しています。当日は、講演・発表を聴講したのちに、各テーブルでのグループディスカッションを行いました。

開催概要

日時 令和元年12月13日(金)
13時00分～17時00分
場所 大阪市消防局7階講堂

警防課

参加者
大阪府内消防本部の救助業務に従事する消防職員
27消防本部 240名

研修内容

講演
救助能力の向上・連携強化のための大阪府隊の取り組みについて
講演者
大阪市消防局 警防部警防課
本部特別高度救助隊
消防司令補 福田 健二氏

内容
緊急消防援助隊活動から出た課題を抽出し**もつと効率良く、効果的な活動**を追求するための3つの取り組みを紹介

1 研修資料の作成

○従来の視点には無いビジュアル資料(ドローンやテロップを入れた動画資料)の作成

○資器材の効率的な活用資料の作成(根切りチェーンソー、電動ハツリ機、様々なスコップの活用方法)

○重機活用時の安全管理体制資料の作成
2 緊急消防援助隊大阪府大隊の活動をイメージした大阪府内27消防本部が参加する合同訓練の実施
3 大阪府内全27消防本部が参加する検討会の実施

発表

テーマ「多発する自然災害への救助活動能力向上を目指して」

「発表1」自然災害対応における消防の任務と問題点
発表者
堺市消防局 警防部警防課
特別高度救助隊
消防司令 田中 克明氏

内容
様々な自然災害が発生している中で、自然災害に対する取り組みの発表

1 RESCUEネットワークOSAKAの効果の紹介

2 土砂・風水害機動支援部隊訓練

練について(堺市の訓練施設の紹介、ドローンを活用した情報収集映像)
3 自然災害への対応(災害用コミュニケーションボードの紹介と活用目的)

「発表2」迫りくる自然の脅威、救助隊にできること」

発表者
守口市門真市消防組合消防本部
特別救助隊
消防司令補 山星 賢一氏

内容
近年、日本などの世界中の都市で発生が見られる都市型水害への対応を紹介

1 都市型水害の傾向(地下鉄の浸水、ライフラインの麻痺、地下施設やアンダーパス等の水没)

2 消防署も被害を受けるため車両の避難場所や非常招集の時期、資器材の補強等について検討

3 プールを使用した、都市型水害への対応訓練の紹介(プール内に施設を組んで救出訓練等)



大阪市消防局 福田 健二氏



堺市消防局 田中 克明氏



守口市門真市消防組合消防本部 山星 賢一氏

「発表3」 ONE TEAM 大阪
RESCUEを目指し
発表者

枚方寝屋川消防組合消防本部
枚方消防署 高度救助隊

森田 晃博氏

内容
○多発する自然災害にいかにか立ち向かうか



枚方寝屋川消防組合消防本部 森田 晃博氏

○能力を発揮するための教育、訓練を受ける新たな場の提案
○普段訓練している救助技術を緊急消防援助隊等でどのように発揮するか

グループディスカッション

各消防本部から、年齢・階級等で分けられた、16班のグループに自然災害に関する2つの議題を渡し、そのテーマに沿った内容でグループディスカッションを実施しました。

進行役・書記を決めて、参加者全員が自身の知識、経験に基づく意見を出し合い、様々な角度から検討されました。

「議題1」
多発する自然災害への救助活動能力向上のために
主な意見

- ・府内合同訓練等の回数を増加
- ・自然災害において被害想定を超えた部分を盛り込んだ訓練の実施
- ・震災用資器材の点検、整備
- ・訓練を通して隊員間の信頼関係を構築
- ・救助、消火の垣根を超えた府隊として救助隊、消火隊の合同訓練の実施

「議題2」

「RESCUEネットワークOS AKA グループ訓練、府下救助シンポジウム」のあり方についての意見

- 1 RESCUEネットワークOS AKA グループ訓練の実施内容や具体的方法や提案等について
主な意見
 - ・基本↓応用↓想定の上ステップアップ訓練
 - ・前年よりも訓練内容、想定等を困難にしてレベルアップした訓練
 - ・年齢、年数にかかわらず、参加しやすい環境作り
 - ・訓練時、班分けされて訓練を実施するが、途中班員を入れ替え、参加者全員が顔を合わせて連携できる訓練手法
 - ・実現場を想定し、様々な環境下の中で行う訓練
 - 2 「大阪府下救助シンポジウム」の実施内容と具体的な方法や提案等について

主な意見

- ・緊急消防援助隊等派遣者の体験談
- ・発表を問題提起型にし、その内容に対してディスカッションを行う、グループで答えを導き出す形式
- ・他所属の参考となる、最新資器材の使用方法的展示、発表
- ・専門知識を持った講師による、テーマに沿った講演
- ・グループディスカッションの継続及び実施時間の拡大

おわりに

毎年、大阪府内から200名以上の消防職員が参加しています。会を重ねるごとに大阪府内の隊員同士の関係も深まり、「顔の見える関係」や「横の繋がり」といったものが実現できていると感じます。

令和元年は、9月に台風15号、10月には台風19号が発生し、関東を中心に河川の氾濫や土砂災害が発生、甚大な被害が発生しました。その中で、「多発する自然災害への救助活動能力向上を目指して」というテーマのもと、発表やディスカッションを行いました。

本シンポジウムに参加した隊員の中には過去に緊急消防援助隊として派遣された隊員もあり、グループディスカッションでは、経験に基づく意見も出て、有意義なものとなりました。

出された意見の中には「府内合

同訓練等の回数を増加」「救助、消火の垣根を超えた府隊として救助隊、消火隊の合同訓練」「前年よりも訓練内容、想定等を困難にしてレベルアップした訓練」等、貴重な意見や要望も出ました。出された意見を、今後のRESCUEネットワークOS AKAの事業に反映させ、グループ訓練やシンポジウムを重ねて、さらなる発展を目指します。

いつ起こるか分からない自然災害に対して、こうして府内消防本部全体で考え、意見を出し合い、出た答えがいずれ実災害時に要救助者を助ける術となる事を願い、災害に強いまち大阪を目指して、今後も活動を継続していきます。

(文責 高田)



そやねん!

教育訓練センター

こんにちは。高度専門教育訓練センターです。

新しい年を迎えてもう1カ月。
 今年は暖冬のせいでしょうか、
 春の足音がすぐそばまで聞こえてくることとなりました。
 今月号は2月下旬に実施される
 大阪府立消防学校との合同訓練についてご紹介します。



大阪府立消防学校・高度専門教育訓練センター合同実科訓練

令和2年2月26日、27日に高度専門教育訓練センターの火災制御訓練棟において、大阪府立消防学校に入校している初任教育生、大阪府立消防学校の教官及び当訓練センター研修担当と合同で、火煙を伴う実火災を想定した訓練を行います。

この合同実科訓練は、消防学校の機能分化後の平成29年度から年2回実施しており、今回で6回目となります。大阪市のみならず、他都市の初任教育生も当訓練センターの施設を使用するとあって、違った環境での訓練に元気いっぱいに取り組んでいます。

入校からはや4カ月。消防職員としての能力向上を目指し、日々奮闘中です!



研修カレンダー

2月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
			救助専科			
			消火技術研修			
9	10	11	12	13	14	15
		救助専科	祝		救助専科	
16	17	18	19	20	21	22
			救助専科			
			155期ホット・指令情報センター研修			
23	24	25	26	27	28	29
			救助専科			
祝	振替		初任科合同訓練			

3月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
			火災調査研修			
			156期補完教育			
8	9	10	11	12	13	14
			特殊災害研修			
15	16	17	18	19	20	21
			士長昇任前研修		祝	
22	23	24	25	26	27	28
			155期総合教育		156期 修業式	
29	30	31				

消防法施行令、消防法施行規則
消防用設備等の設置及び
技術上の基準について
～昇任試験対策編～



キセイカ ナビ

vol.76

From 予防部規制課



皆さん、こんにちは!
今回のテーマは、消防法施行令、消防法施行規則の規定についてです。

問題を解きながら、一緒に勉強しましょう!

問題

問1 消防用設備等の設置及び維持の技術上の基準に関する次の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を()内に記入してください。

- ① () 2号消火栓を用いる屋内消火栓(消防法施行令第11条第3項第2号イに規定する屋内消火栓設備をいう。)において、各階の屋内消火栓の設置個数が3のとき、水源の水量は2.4㎡以上の量となるように設けなければならない。
- ② () スプリンクラー設備には、消防ポンプ自動車容易に接近することができる位置に単口形の送水口を附置すること。ただし、特定施設水道連結型スプリンクラー設備については、この限りではない。
- ③ () 主要構造部を耐火構造とした防火対象物に設置する自動火災報知設備の感知器は、天井裏の部分には設置する必要はない。
- ④ () 非常コンセント設備の非常コンセントに電気を供給する電源からの回路に設ける非常コンセントの数は、1の回路ごとに5以下としなければならない。
- ⑤ () 消防法施行令別表第1(16の2)項に掲げる防火対象物で、延べ面積500㎡以上のものには、ガス漏れ火災警報設備を設置しなければならない。

解答

答え1

- ① ○
- ② ×
- ③ ○
- ④ ×
- ⑤ ×



問2 消防法施行令第26条に規定する「誘導灯」及び第27条に規定する「消防用水に関する基準」に関する記述について、次の(①)～(⑩)にあてはまる適切な語句又は数値を記述してください。

- (1) 避難口誘導灯は、避難口である旨を表示した緑色の灯火とし、防火対象物又はその部分の(①)に、避難上有効なものとなるように設けること。
- (2) 通路誘導灯は、避難の(②)を明示した緑色の灯火とし、防火対象物又はその部分の(③)、(④)、通路その他避難上の設備がある場所に、避難上有効なものとなるように設けること。
- (3) 客席誘導灯は、客席に、客席の照度が(⑤)ルクス以上となるように設けること。
- (4) 誘導灯には、(⑥)を附置すること。
- (5) 消防用水は、建築物の各部分から1の消防用水までの(⑦)距離が(⑧)m以下となるように設けるとともに、1個の消防用水の有効水量は、(⑨)㎡以上としなければならない。
- (6) 消防用水は、消防ポンプ自動車(⑩)m以内に接近することができるように設けること。

答え2

- ① 避難口
- ② 方向
- ③ 廊下
- ④ 階段
- ⑤ 0.2
- ⑥ 非常電源
- ⑦ 水平
- ⑧ 100
- ⑨ 20
- ⑩ 2



職務 4

第7回 大阪府下警防技術指導会

大阪府下 消防長会

はじめに

本指導会は、消防隊の警防技術の向上を図るとともに、府内各消防本部の車両や装備、戦術の違いを披露し、技術的な交流を深めることにより、大阪府下広域応援や緊急消防援助隊派遣等の際に、円滑な活動体制を構築していくことを目的として実施している。

このように、府内すべての消防本部が警防技術を披露し合う場は、全国的にも類を見ない取り組みであり、今回で7回目の開催となった。

また、今回の指導会は操法内容の見直しを図り、「先着消火隊による要救助者の早期救出」「現場情報の積極的な収集」「放水技術の習熟」という三点を重点目標として掲げ、新たな操法のもと各隊が訓練を実施した。

開催概要

開催日時

令和元年11月26日(火)
9時00分～13時30分



開催場所

大阪市消防局
高度専門教育訓練センター
東大阪市三島2-5-43

次第

開会式

開会宣言

人員・機械報告

大阪府下消防長会会長あいさつ

最優秀旗返還

審判長指示

訓練

警防技術指導会(操法)

合同訓練

閉会式

成績発表

表彰式

訓練講評

閉会宣言

警防技術指導会(操法)結果

最優秀 泉州南消防組合

優秀 泉州南広域消防本部

優秀 岸和田市消防本部

入賞 大阪市消防局

前記以外の全出場消防本部

出場人員・機械

警防技術指導会(操法)

出場人員

26消防本部104名

※専任救助隊員として任命されている者を除く1隊4名とする。

※実務経験5年以下の職員



を1名以上出場させる。

出場機械

訓練実施車両 26台

※各消防本部において、消防隊用として運用している消防車両とする。

合同訓練

出場人員

9消防本部11隊43名

出場機械等

【指揮隊】
守口市門真市消防組合

【消火隊】
枚方寝屋川消防組合、吹田市消防本部、河内長野市消防本部、富田林市消防本部、大阪

市消防局



屋外タンク貯蔵所と見立てた訓練棟に対して、指揮隊長の統括指揮のもと各隊は各々の任務に応じた活動を展開する。まず、先着した指揮隊がドローンを活用して情報収集を行い、続いて水源を確保した各消火隊

訓練概要

警防技術指導会（操法）

「木造2階建て一般住宅の1階から出火、2階へ延焼中。要救助者1名あり」の火災想定とし、消防車両1台4名で消火・救助活動を実施する。
訓練火災指令を受けて出動し、災害点付近に到着すれば、

主催

大阪府下消防長会

【特殊隊等】
堺市消防局（大容量送水ポンプ車）、堺市消防局（大型放水砲搭載ホース延長車）、箕面市消防本部（化学車）、東大阪市消防局（化学車）、大阪市消防局（梯子車）

【その他】
大阪市消防局（ドローン）

合同訓練

「南海トラフ地震により、危険物施設において大規模な火災が発生した」と想定し、府内各消防本部の消防隊が連携して訓練を実施した。

小隊長は先行して現場初期情報の収集及び報告を行う。隊員2名はホースカーにてホースを延長し、1階部分の消火活動にあたり同時に、逃げ遅れた要救助者を玄関から救出する。
1階部分を制圧した後、三連梯子にてベランダ上に至れば、呼吸器面体を着装して2階室内へ進入し、破壊器具を活用して天井裏の確認や障害物を除去しながら2階部分を消火し、訓練終了となる。
※審査は、事前審査・行動審査（地上）・行動審査（塔上）・無線審査・時間審査を各100点とし500点満点とする。



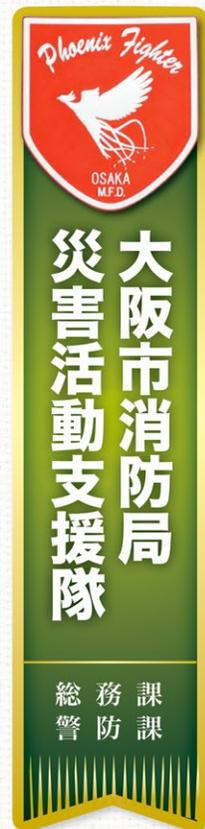
おわりに

本指導会も今回で7回目を迎へ、回を重ねるごとに各消防本部の意気込みの強さを感じる事ができ、訓練を通して、消防隊員の警防技術の向上や、指導体制の構築、若年層職員の育成等にも貢献していると聞く。

及び大容量送水ポンプ車からの中継送水を受け、化学車によりタンク側面への冷却放水を実施した後、はしご車による高所からの泡放射及び化学車・大型放水砲による大容量の泡放射を実施し、一挙鎮圧を図った。

また、指導会の開催目的のひとつである、府内各消防本部の連携強化という点においては、出場隊員や支援員、事務担当者、合同訓練参加隊など多くの職員が指導会に携わり、府下全域に「顔の見える関係」を築くことができている。
大規模な自然災害の頻発など多種多様な災害対応を求められる昨今、大阪府隊としての広域的な災害出動時において、戦術や資器材・装備が異なる消防本部どうしが円滑な活動体制を築くためには「顔の見える関係」は必要不可欠であり、本指導会が、府下全体の一層の連携強化と警防技術の向上に繋がることを期待する。





石田 潔

参集署 (西)
平成27年3月退職

1 消防に入るきっかけ

民間で機械設計の仕事をしていましたが、学生時代に柔道をしていたこともあり体を動かすことが好きだったので応募しました。

2 前線に配置されて

昭和53年10月に東成署に配置され、暫くして救助隊員として青色の救助服で活動しました。昇任して北署に異動、近畿大会へ障害突破訓練で出場させてもらい、翌年は全国大会へと燃えていたのですが、4月に指令係へと異動しました。

3 指令室勤務

昭和53年に全国で初めて、火災・救急自動化システムが導入され、まだ世の中にはパソコンなど普及してなく、私自身もキーボードに触れることが初めての経験でした。当時はマニュアルもなく先輩の横に付きっきりでメモを取り、段ボールに指令台のキーを書いて練習をしました。1年で何とか、3年で一人前と言われていた時代です。当初は車両番号を覚えること、例規集の警防編は全て理解することは必須でしたので、必死で勉強したのを覚えています。

現在のように119番発信地表示システムがなく、通話が一旦切れてしまうとお終い。毎回の着信が真剣勝負で、お陰で聞き取る力・聞き出す力が養われました。

4 昇任して前線へ

阿倍野救助隊長として3年、再び指令室へ、その後、情報通信係を経て昇任、住之江救助司令、システム開発で再び司令課、中央署で副署長を一年間させていたたりしました。が、消防人生の大半が局で指令センター

(指令室)、情報システムでの勤務でした。

5 阪神淡路大震災に遭遇して

当日は出勤日で電車と自転車を乗り継ぎ指令室にたどり着くと、車両表示盤が全隊炎出、真っ赤になっていたのが忘れられません。事案件数が一万件を超す勢いで、システム処理のできる容量をはるかに超えていたため、メモ用紙を山積みし受信内容を段ボール箱に入れて処理していきました。この経験が後の新システム構築に非常に役立ちました。

6 システム構築に従事して

消防局新庁舎移転に伴う新システム構築に、平成16年から20年まで専任させていただきました。初代及び元年システムとは一線を画し、初めて、実際に指令センターで運用していた者の意見を反映できるチャンスでした。

火災救急指令システムのみならず、車両動態管理、ヘリTV電送、高所カメラ、画像電送、等々のシステムを一体的に構成して操作性、効率性の良いものとして従来の「ANSI-N」を全面更新すること、予防端末や警防端末及び組織情報システムとも連携して総合的に開発すること、そしてメンテナンスのためのシステム停止を原則的になくすことがコンセプトでした。

一分一秒でも早く指令できるよ

うにと、通話中でも署へ通知できる受信通知を採用し、指令時間を短縮できるようにと自動音声指令を導入しました。指令センターの方々には、4万件以上に及ぶ町名や主要対象物の音声データをより聞きやすくするために、そのアクセント、イントネーションを手作業で修正していくという、地味な作業をこなしていただき頭が下がる思いでした。

指令台を3画面構成にしたり、指令書を地図付きにしたり等々、各課各署からの意見を反映できるようにと色々なアイデアが出され、検討し、挫折し、またやり直すことの繰り返しで連日深夜に及ぶ会議の連続でしたが、周りのたくさんの方々のご支援、ご協力で完成できたと思っています。

運用するセンター員の皆さんには3か月間毎非番、研修に参加していただきました。システムの切り替え日が近づくと連れ、胃は痛くなってくるし、眠れぬ夜が続きましたが、新庁舎で最初の119番が無事入電した時には、周りにいた担当者と抱き合い喜びあったのが昨日のようです。

7 後輩たちに

今後、益々AI化が進み、AIも導入されていく時代ですが、消防力の基本は人間力だと思っています。公務員に対する風当たりも強い世の中ですが、体力・気力そして接遇力を持って市民の期待に力を発揮してください。

大阪消防の増々の発展を期待します。

表彰

令和元年12月10日付け

賞与

救急活動

港消防署

2部田中小型タンク小隊

消防司令補 藤本 優

(現・西消防署)

消防士長 岸田 浩彰

消防士長 大熊 拓希

消防士 磯田 泰治

(現・住之江消防署)

令和元年7月27日、港区の一般住宅で発生した救急事案において、救命連携活動隊として出場し、居室内で心肺停止の傷病者を確認するとともに、直ちに胸骨圧迫及びBVMによる人工呼吸を行い、AEDによる除細動を実施、後着した救急隊による気道確保に協力し、自己心拍の再開を

確認した。BVMによる人工呼吸を継続し、速やかに車内収容を行うなど、的確に救命処置を実施した功績による。

救急活動

此花消防署

2部此花第一救急隊

消防司令補 松浦 敏之

消防士長 今東 祐太

消防士長 長谷川智美

令和元年7月27日、港区の一般住宅で発生した救急事案において、救命連携活動隊により胸骨圧迫、人工呼吸及び除細動が行われている傷病者に対して、LTSによる気道確保を行い、自己心拍の再開を確認、BVMによる人工呼吸を継続し、速やかに車内収容、車内にて自発呼吸を確認した。傷病者管理を適切に行

い医師に引き継ぐなど、的確に救命処置を実施した功績による。

非番日等における救急活動

警防部司令課 2部指令管制

消防士長 田原 正義

消防士長 奥野 裕也

消防士長 今川 唯斗

令和元年10月26日、都島区の飲食店で発生した救急事案において、店舗内で飲食中に急に意識を失い倒れ込んだ傷病者を目撃、すぐさま駆け寄るとともに心肺停止であることを確認、従業員に119番通報を依頼するとともに速やかに胸骨圧迫を実施、近隣の駅からAEDを搬送、装着を行い、到着した救急隊への協力を図るなど、迅速かつ的確に救命処置を実施した功績による。





シリーズ ～がん～ Vol.5 「大腸がん」

大腸がんは男女ともに増加傾向にあり、2017年のがん統計では、大腸がんによる死亡数は、男性では肺がん・胃がんに次いで3位、女性では1位です。

主な要因は、動物性タンパク質・高脂肪などの食生活の欧米化。他に、飲酒・喫煙・肥満などにより大腸がんの発生するリスクが高まります。

症 状 がんができる場所によって症状が異なります！

【盲腸・上行結腸・横行結腸のがん】

症状が出る時期が遅くなりがちです。
貧血や、おなかのしこりで気づくことが多いです。

【下行結腸・S状結腸・直腸のがん】

狭窄による腹痛、下血が主な自覚症状です。

早期がんは、ほぼ無症状！

検診での便潜血検査（目に見えない血液が便に混じっているか調べる検査）が陽性になって診断されることが多いです。

大腸がんの中でも、S状結腸と直腸のがんが多く、腺腫という良性のポリープが、がん化して発生するものと、正常な粘膜から直接発生するものがあります。



検 査 便潜血陽性の場合は精密検査を！！

【注腸造影検査】

バリウムを肛門から注入して造影します。

【大腸内視鏡検査（大腸カメラ）】

肛門から内視鏡を盲腸まで挿入し腸を観察します。がんが疑われる組織を採取して病理診断を行います。

【CT検査/MRI検査/PET検査】

造影検査や内視鏡検査の結果とあわせて総合的に診断を行います。

治 療 大腸がんの治療には、内視鏡治療、手術、薬物療法、放射線療法などがあります。

治療法は、がんの進み具合、全身状態、年齢、合併するほかの病気などを考慮して決定されます。場合によっては、人工肛門（ストマ）を造設することもあります。

大腸がんは、早期発見であればもちろん、進行して発見された場合でも様々な治療があり、治癒を目指す病気です。

血便、腹痛、便の性状や回数の変化など気になる症状があれば、大腸内視鏡検査（大腸カメラ）を、受けましょう！

40歳以上の人、家族にがん患者がいる人は検診を受けましょう！

『禁煙・食事・運動・検診』が大腸がん予防のキーワードです！



親睦会だより

大阪市消防職員親睦会

クラブ紹介 バレーボール部

「コートの中では、
平気だもん」

ラグビーワールドカップ
2019の余韻も冷めやらぬ
12月、こちらも負けず劣らず
の熱い想いを一球に込めた第
30回消防親善バレーボール大
会が京都府にて開催されまし
た。

京都市消防局を初め、東京
消防庁、名古屋市消防局、神
戸市消防局、そして我らが大
阪市消防局も参加し、一点を
取り合う壮絶な総当たり戦が
繰り広げられました。また、
OB vs 女子戦も行われ、女子
は他都市消防本部の女子選手
と共に女子単独チームを結

成、OBチームをコテンパン
に倒すべく試合に臨みまし
た。

気になる結果は、若手ア
タッカーを大量投入した東京
消防庁が第1位、大阪市消防
局は第3位という結果に。意
気込み大きく挑んだOB vs 女
子戦は仲良く引き分けとなり
ました。

大阪市消防局バレーボール
部は男子27名、女子7名のベ
テランから若手まで、幅広い

年齢層が集まるチームです。
メンバーの中には未経験なが
らもバレー部の雰囲気を楽し
んで入部してきてくれた方もい
らっしゃいます。

男子チームは大阪実業団に
登録して毎年上位リーグをめ
ざし、女子チームは大阪消防
単独の女子チームで試合する
ことを目標に日々勧誘活動を
行っています。

「ケガ無く楽しむ」をモツ
トに活動している大阪市消
防局バレーボール部に興味の
ある方は是非ご連絡くださ
い！明るく楽しい仲間が待
ちしています。

(人事課：宮崎 百合)
(司令課：田中 信成)



9番56歳 頑張ってます。



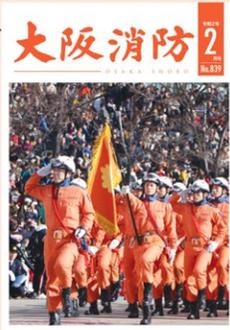
身長154cmのブロック。必死です。



新入部員、大募集！(特に女子)



「2019」奇跡の1枚



大阪市消防出初式

令和最初の大阪市消防出初式は、昭和24年に開催してから今年は71回目。住之江区南港のアジア太平洋トレードセンターにて1月5日(日)に開催した。

新春の恒例行事として、大阪市消防局の消防力を結集し、市民が安心して暮らせる「災害に強いまち・安全な都市」をめざすため、職員一人ひとりが、消防職員としての自覚を新たにするとともに、市民の信頼・期待に応え得る消防としてより一層邁進する事を決意し、また、強い使命感のあふれる消防の姿、洗練された消防技術をご覧いただき、市民の皆様と共に、より一層の防火・防災意識の高揚を図るために実施しました。

出場消防車両50台、消防ヘリコプター2機、消防艇4隻、消防職員並びに市民参加パレードに参加される市民の皆さんを含めて1,263名の参加をみて、陸・海・空が一体となった火災・救助総合訓練を展開し、フィナーレは消防車・消防艇による色鮮やかな一斉放水で幕を閉じました。

編集室



令和最初のお正月、穏やかな初日の出を仰ぎ、初詣に向いました。今年も、心も新たに参拝させて頂ける健康にお礼を申しあげました。

参拝後、お屠蘇を頂き、参拝の方々と共にお節とお雑煮を頂きながら歓談して、ゆつたりと元日の目出度さを味わいました。

一人暮らしになって重箱を出す事もなく過ぎて来ましたが、古稀となって終活を始めなければならぬ歳。あと何回使えるのかと考えて、お重を用意したのですが、詰めてみると酒の肴ばかり……。鍋は野菜をメインに三が日を過ごしました。

六日の初出勤もお天気に恵まれて、良い新春を迎えられた五十二年目。仕上げの一年が幸多い年になる様な気持ちで、仕事を始める事が出来ました。

パソコンには、沢山のメールが届いており時間に追われる日常が始まりましたが、仕事が出来るとの幸せを感じながら毎日を送っています。

古稀となり習いの水浴び去年今年 (高)



寒さが本格化するこの季節、天気の良い日空気は乾燥しているのに洗濯物は乾きにくい?これは温度による水の蒸発量が影響している。夏は温度が高く、飽和水蒸気量が大きくなり水分が蒸発しやすく、冬は温度が下がり蒸発しにくくなるため、この乾燥に加えて寒冷を好むインフルエンザの感染にご注意を。更に乾燥注意

大阪消防

令和2年2月号 第71巻第2号 通巻第839号
発行 大阪消防清風会
企画・監修 大阪市消防局
編集 大阪市消防局企画部企画課内 大阪消防編集部
〒550-8568 大阪市西区九条南1-12-54
TEL 06-4393-6036
FAX 06-6582-2864
Eメール taka-yamano@city.osaka.lg.jp
年間購読料 年間 4,560円 (消費税・送本手数料含む)
制作・販売 株式会社サイネックス



報は、地域ごとに最小湿度、実効湿度(木材の乾燥度の数値)を基準に発令され火災の注意喚起を促している。火の元にご用心を。(隆)

阪神淡路大震災から四半世紀が過ぎた。あの日、私は消防署の受付勤務(いわゆる5時起き)にあたっており、急に「ゴ」という地響きとともに庁舎がグラグラと揺れ出した。私が勤務する署の管内は、幸い火災の発生もなく、数件の救護事案だけで終わったのだが、災害報告を作成しながら、事務所のテレビ画面で神戸が震源地だと初めて知り、その被災状況に唖然としたのを今でも憶えている。やはり、あの震災の記憶は風化させてはいけないと思う。(正)

※本誌に掲載されている内容の転載、転用を希望される時は、編集部までご連絡ください。

大阪消防編集部からのお知らせ

いつも「大阪消防」を愛読いただき、誠にありがとうございます。

昭和25年3月から大阪市消防局の歴史を記録し、お陰様をもちまして、今年3月に70周年を迎えます。これもひとえに皆様方のお力添えのおかげと感謝しております。

長きに渡り消防関係者の皆様にご愛読いただいている弊誌ですが、70年を節目に内容を大幅にリニューアルすることとしました。4月号からは、より充実した「大阪消防」に生まれ変わりますので、ご期待ください。リニューアルの内容については3月号で詳しくお知らせさせていただきます。

価格変更について

昨年10月の消費税率の引き上げや紙代の高騰から、価格を変更せざるを得ない状況にあります。誠に心苦しく存じますが、皆様には変わらずご愛読いただきますようお願い申し上げます。

次回請求（令和2年5月頃を予定）より、

年間購読料を 4,800円（税抜）に変更させていただきます。

※1冊400円（税抜）

※「大阪消防」誌は皆様の購読料で発刊しております。

ご愛読者の皆様へ

大阪消防編集部からお知らせ

大阪消防 6月号



大阪消防 7月号



毎月、ご愛読頂きまして有難うございます。

本誌は、令和元年5月号から令和2年4月号までの年間購読という事で発行しておりますが、途中から購読希望のお問い合わせが、数多く参りまして喜んでおります。つきましては、購読希望の方がおられましたら「大阪消防」編集部までご一報頂きますれば幸甚に存じます。

なお、購読中止のご連絡がございましたまで、自動的に購読の継続をさせていただきます。購読を中止される方は、**3月31日まで**に下記編集部までお手数ですがご連絡下さいますようお願い致します。

また、バックナンバー等、1冊からご購入頂けますのでお気軽にお問い合わせ下さい。

年間購読料を納めて頂きますので、途中月の購読中止時につきましても、購読料の返戻金はございません。

大阪市消防局 企画部企画課 大阪消防編集部

TEL: 06-4393-6036 Eメール: taka-yamano@city.osaka.lg.jp

〒550-8566 大阪市西区九条南1-12-54

中国料理 東天紅からのご案内

レストラン、ご宴会、ウエディングなど
 様々なシーンにふさわしい個室、バンケットと料理をご用意しております。
 ご家族やご友人とのお食事からご接待、懇親会など幅広い用途にご利用ください。

- ①お食事・お飲物代金合計の10%を優待割引
 - ②飲み放題付きご宴会プラン(5,000円～)をご利用いただけます
 (通常価格より割引されたお得なプランです。ご予算に応じて承ります。)
- ※他の企画、割引との併用はできません(①、②の併用は不可) ※詳細は店舗にお問い合わせください

<ご予約・お問い合わせ>

※ご予約・お問い合わせの際に「大阪消防の冊子を見た」とお伝えください。

大阪天満橋 OMM 店	T'S GARDEN
TEL. 06-6944-1015	TEL. 06-6947-5115
〒540-0008	〒540-6138
大阪府中央区大手前 1-7-31	大阪府大阪市中央区城見 2-1-61
OMMビル 20階	ツイン 21MID タワー 38階
神戸三宮・センタープラザ店	姫路・山陽百貨店東天紅
TEL. 078-332-5467	TEL. 079-288-1015
〒650-0021	〒670-0912
神戸市中央区三宮町 1-9-1-1900	姫路市南町 1 番地
三宮センタープラザ 19階	山陽百貨店西館 6階 レストラン街



大阪天満橋 OMM 店エントランス



ご宴会から二次会まで おまかせ下さい!

大阪キタなら

歓送迎会、同窓会他
各種ご宴会承ります!



★エレベーター新設! ★リニューアル改装!

ご晩酌・ご宴会処 **鳥よし茶屋**

電話 (06) 6365-0010

大阪市北区曾根崎 2-1-9
 梅新 お初天神(露天神社)
 正門出て左へ30m

大阪ミナミなら

都心の
ご宴会処 **鳥よし本店**

電話 (06) 6643-1230

大阪市中央区千日前 2-7-16
 千日前交番裏 30m

二次会
なら...

グランドラウンジ
ミス大阪 大阪市中央区千日前 2-7-16
電話 (06) 6643-1210
ヤングラウンジ
ザ・フレッシュ 大阪市中央区千日前 2-8-5
電話 (06) 6644-1313

ナイトラウンジ
ミスパール 大阪市中央区千日前 2-8-5
電話 (06) 6643-1220
ミスパール
昼ラウンジ 大阪市中央区千日前 2-8-5
電話 (06) 6643-1220



鳥よしグループ

本社 大阪興業株式会社
 鳥よし共栄株式会社

〒542-0074 大阪市中央区千日前 2-7-16
 電話 (06) 6643-2233・6644-1044